

平成28年度 第3回

三重県伊勢志摩サミット推進本部会議

事項書

日時 平成28年6月2日(木)

9:00~9:15

場所 プレゼンテーションルーム

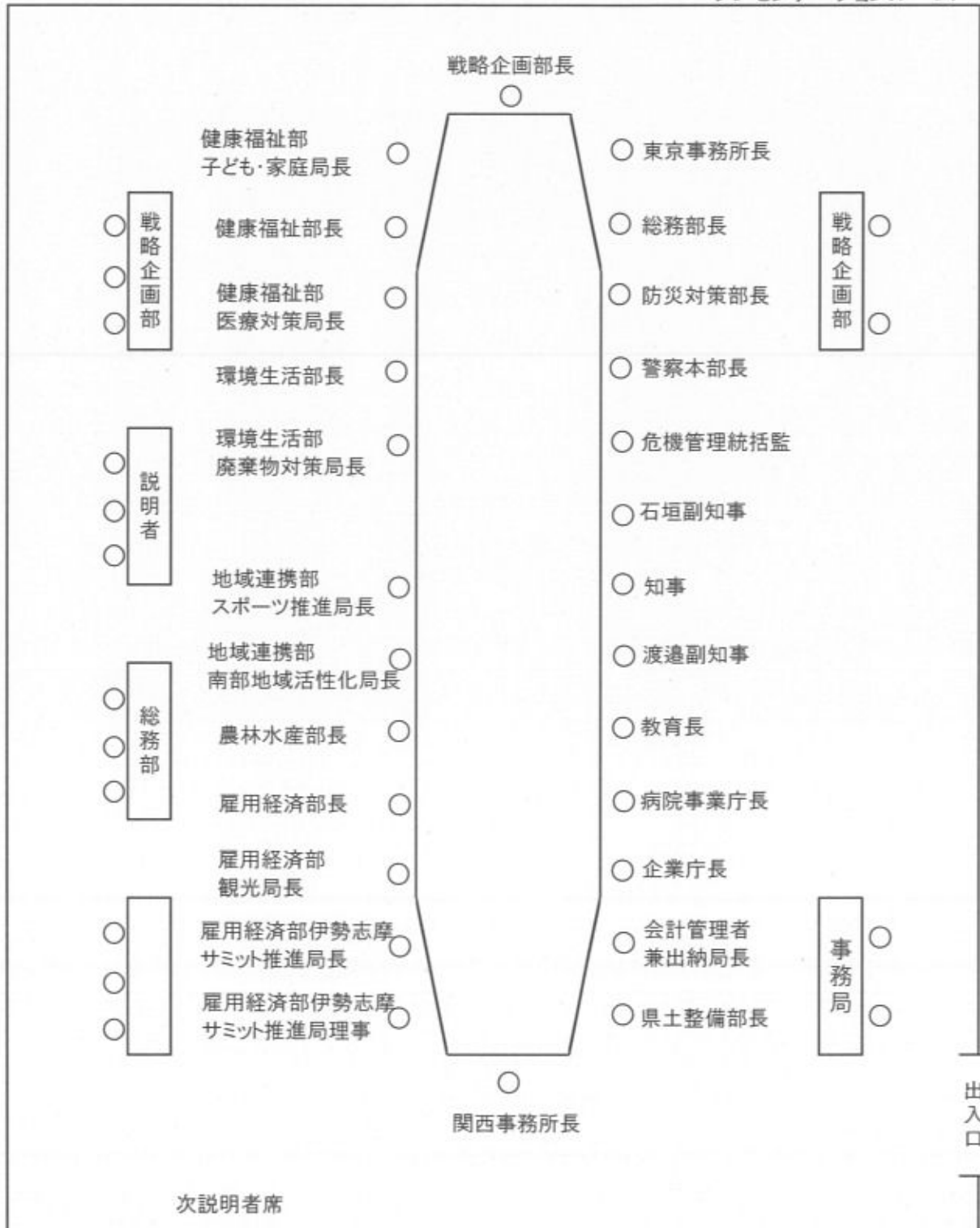
- 1 伊勢志摩サミット開催報告(速報)について
 - (1) G7サミットの日程・成果文書【資料1】
 - (2) 配偶者プログラム【資料2】
 - (3) 三重情報館【資料3】
 - (4) 各国首脳等と県民との交流～「世界との絆づくり」～【資料4】
 - (5) 県産食材等の採用実績【資料5】
 - (6) 贈呈品等【資料6】
 - (7) 県民参加等の実績【資料7】
- 2 各委員会、各部局からの報告
 - (1) 三重県伊勢志摩サミット防災・危機対策委員会の対応結果について
(防災対策部)【資料8-1】
 - (2) 三重県伊勢志摩サミット保健・医療対策委員会の取組結果について
(健康福祉部)【資料8-2】
- 3 伊勢志摩サミット終了後の取組について(伊勢志摩サミット推進局)【資料9】

【配布資料】

- ・資料1-1：伊勢志摩サミット関連日程一覧
- ・資料1-2：G7伊勢志摩首脳宣言（骨子）
- ・資料2：配偶者プログラムの実施結果について
- ・資料3：三重情報館における来場者数、展示コンテンツ等について
- ・資料4：各国首脳等と県民との交流について～「世界との絆づくり」～
- ・資料5：県産食材等の採用実績について
- ・資料6-1：贈呈品について
- ・資料6-2：「三重のおもてなしバッグ」について
- ・資料7：県民参加等の実績について
- ・資料8-1：三重県伊勢志摩サミット防災・危機対策委員会の対応結果について
- ・資料8-2：三重県伊勢志摩サミット保健・医療対策委員会の取組結果について
- ・資料9：伊勢志摩サミット終了後の取組について
- ・資料：認知症サミット in Mie

平成28年度第3回伊勢志摩サミット推進本部会議(6月2日)座席表

プレゼンテーションルーム



伊勢志摩サミット関連日程一覧

| | 首脳プログラム | 配偶者プログラム | 二国間会談等 | 国際メディアセンター (三重情報館) | 各国首脳等と県民との交流 ～世界との絆づくり～ | |
|-------------|---------|---|------------------------------------|-----------------------|----------------------------|--|
| 5/24 (火) | 午前 | | | 8:00～22:00 ※プレオープン | | |
| | 午後 | | | | | |
| | 夜 | | ・日加首脳会談 | | | |
| 5/25 (水) | 午前 | | | 8:00～22:00 | | |
| | 午後 | | | | | |
| | 夜 | | ・日英首脳会談 ・日米首脳会談 ・日米共同記者会見 | | | |
| 5/26 (木) | 午前 | ・総理によるG7首脳出迎え【於：伊勢神宮】 ・伊勢神宮訪問 | ・伊勢神宮訪問 | | | |
| | 昼 | ・セッション1：ワーキングランチ 【於：志摩観光ホテル】 | ・総理夫人主催昼食会 【於：杉風荘】 | | ・英国同行プレスによる 皇學館大学生との交流 | |
| | 午後 | ・サイドイベント（自動走行車・燃料電池 自動車のプレゼンテーション） 【於：志摩観光ホテル】 | ・ミキモト真珠高訪問 ・記念植樹 【於：志摩観光ホテル】 | | | |
| | 午後 | ・G7首脳集合写真【於：志摩観光ホテル】 ・セッション2・3【於：志摩観光ホテル】 | | | 6:00～22:00 | |
| | 夜 | ・総理夫妻主催カクテル 【於：志摩観光ホテル】 | ・総理夫妻主催カクテル 【於：志摩観光ホテル】 | | | |
| | 夜 | ・サイドイベント（テロと文化財） 【於：志摩観光ホテル】 ・セッション4：ワーキングディナー 【於：志摩観光ホテル】 | ・総理夫人主催夕食会 【於：志摩観光ホテル】 | | | |

| | | | | | |
|-------------|----|---|--|---|--|
| 5/27 (金) | 午前 | <ul style="list-style-type: none"> ・セッション5【於：志摩観光ホテル】 ・総理によるアウトリーチ国首脳出迎え【於：志摩観光ホテル】 ・アウトリーチ・セッション1【於：志摩観光ホテル】 ・G7及びアウトリーチ国首脳集合写真【於：志摩観光ホテル】 | <ul style="list-style-type: none"> ・国際メディアセンター視察 | <ul style="list-style-type: none"> ・安倍総理とインドネシア大統領との懇談 | <ul style="list-style-type: none"> ・ベトナム閣僚による松阪市訪問 |
| | 昼 | <ul style="list-style-type: none"> ・アウトリーチ・セッション2：ワーキングランチ【於：志摩観光ホテル】 ・議長記者会見【於：賢島宝生苑】 | <ul style="list-style-type: none"> ・昼食 【於：志摩観光ホテル】 | <ul style="list-style-type: none"> ・日米両首脳による広島訪問 | <ul style="list-style-type: none"> ・OECD事務総長による伊勢神宮訪問 ・IMF専務理事によるミキモト真珠島訪問 ・ベトナム首相による伊勢神宮訪問 |
| | 午後 | | | | |
| 5/28 (土) | 午前 | | | <ul style="list-style-type: none"> ・日・チャド首脳会談 ・日・バンングラデシュ首脳会談 ・日・スリランカ首脳会談 ・日・パプアニューギニア首脳会談 | <ul style="list-style-type: none"> ・6:00～22:00 |
| | 昼 | | | <ul style="list-style-type: none"> ・日・ラオス首脳会談及び総理主催昼食会 | <ul style="list-style-type: none"> 閉鎖 |
| | 午後 | | | <ul style="list-style-type: none"> ・日・ベトナム首脳会談 | |

※ アウトリーチには、チャド、インドネシア、スリランカ、バンングラデシュ、パプアニューギニア、ベトナム、ラオス、国際連合（UN）、国際通貨基金（IMF）、世界銀行（WB）、経済協力開発機構（OECD）、アジア開発銀行（ADB）が参加。

G7伊勢志摩首脳宣言(骨子)

1 前文

- 2016年5月26日及び27日に伊勢志摩でG7首脳会合を開催。世界的な成長は、低成長のリスクが残る中、依然として緩やかであり、かつ、潜在成長力を下回っている。暴力的過激主義、テロ攻撃その他の課題は、既存のルールに基づく国際秩序並びに全人類に共通する価値及び原則への深刻な脅威。G7は、国際的な取組を主導する特別な責任を有する。また、自由、民主主義、法の支配及び人権の尊重を含む共通の価値及び原則によって導かれるグループとして引き続き結束。世界の平和、安全及び繁栄を確保するための主要な課題の解決に向けた道筋を我々の行動を通じて明示。

2 G7伊勢志摩経済イニシアティブ

- 強固で、持続可能な、かつ、均衡ある成長に貢献するため、世界経済、移民及び難民、貿易、インフラ、保健、女性、サイバー、腐敗対策、気候、エネルギーの分野でのコミットメントを発展。

3 世界経済

(1)世界経済

<世界経済の状況>

- 世界経済の回復は継続しているが、成長は引き続き緩やかでばらつきがある。また、前回の会合以降、世界経済の見通しに対する下方リスクが高まってきている。我々は、新たな危機に陥ることを回避するため、経済の強靭性を強化してきているところ、この目的のため適時に全ての政策対応を行うことにより現在の経済状況に対応するための努力を強化することにコミット。

<政策的対応>

- 各国の状況に配慮しつつ、強固で、持続可能な、かつ、均衡ある成長経路を迅速に達成するため、我々の経済政策による対応を協力して強化すること及びより強力な、かつ、均衡ある政策の組合せを用いることにコミット。
- 債務を持続可能な道筋に乗せていくための取組を継続しつつ、世界的な需要を強化し、供給側の制約に対処するため、全ての政策手段—金融、財政及び構造政策—を個別にまた総合的に用いることにコミット。
- 3本の矢のアプローチ、すなわち相互補完的な財政、金融及び構造政策の重要な役割を再確認。
- 財政戦略を機動的に実施し、及び構造政策を果敢に進めることに関し、G7が協力して取組を強化することの重要性について合意。
- 過剰な生産能力は、世界的な影響を有する構造的な課題。
- 為替レートの過度な変動や無秩序な動きは経済及び金融の安定に対し悪影響を与え得る。

(2)金融規制改革

- G20金融セクター改革の課題の適時、完全かつ統合的な実施を支持。

(3) 税と透明性

- BEPSパッケージの着実な、一貫性のある足並みのそろった実施は極めて重要。全ての関連・関心のある国・地域がBEPSパッケージ実施にコミットし、新たな包摂的な枠組みに参加することを奨励する。
- 実質的所有者情報の透明性の改善は、腐敗、脱税、テロ資金供与及び資金洗浄防止のために極めて重要。透明性に関する国際基準の全ての国・地域による実施を求める。

(4) 貿易

- 貿易及び投資は、成長、繁栄、持続可能な開発達成の主要な原動力。あらゆる形態の保護主義と闘うとのコミットメントを再確認。
- 過剰生産能力が経済、貿易及び労働者に与える負の影響を認識。市場機能の向上及び調整を通じてこの問題に迅速に対応することにコミット。
- 環境物品に関する協定(EGA)の本年9月のG20杭州サミットまでの妥結を目指す。
- 各TPP署名国に対し、国内手続を完了することを奨励。2016年のできる限り早期に日EU・EPAの大筋合意に達することに向けた、日本とEUの強固なコミットメントを歓迎。

(5) 質の高いインフラ

- 質の高いインフラ投資の推進のため、「質の高いインフラ投資の推進のためのG7伊勢志摩原則」に沿ったインフラ投資を実施するよう努力。ステークホルダーにも同原則に沿った投資及び支援を奨励。

(6) 保健

- 「国際保健のためのG7伊勢志摩ビジョン」に基づき行動することにコミット。公衆衛生上の緊急事態への対応強化のための国際保健の枠組み強化。
- 強固な保健システム及び危機へのより良い備えを有したUHC達成に向けた取組を促進。このため途上国の保健システム強化支援や母子保健からアクティブ・エイジング(活動的な高齢化)までライフ・コースを通じた保健サービスを確保。
- 薬剤耐性(AMR)への対応強化。企業にインセンティブを与える取組等を提唱。

(7) 女性

- 質の高い教育や訓練等を通じた女性の能力開花を支援。そのための「G7行動指針」を採択。「女性の理系キャリア促進のためのG7イニシアティブ(WINDS)」を立ち上げ。
- 女性に対するあらゆる形態の暴力への対応強化にコミット。国連決議に基づく「国別行動計画」の策定を支援するとともに平和・安全保障分野における女性の活躍を推進。

(8) サイバー

- 開かれた、相互運用可能な、信頼できる、かつ、安全なサイバー空間を支持。「サイバーに関するG7の原則と行動」に合意。サイバー空間の安全及び安定促進のためG7作業部会を立ち上げ。

(9) 腐敗対策

- 腐敗と戦う集団的及び個別的行動は、経済成長、持続可能な開発並びに平和及び安全の維持にとり決定的に重要。「腐敗と戦うためのG7の行動」に合意。

4 政治外交

(1) テロ・暴力的過激主義

- テロ対策に関し、国際社会において主導的役割を発揮。寛容の精神や対話を促進する。テロ対策における各国の能力構築を支援。「G7テロ・暴力的過激主義対策行動計画」に合意。

(2) 難民

- 難民の人道上の影響及びその根本原因に対処することが最優先事項。影響を受けた地域の社会経済発展を後押し。難民ホスト国を支援。移民の密入国や人身取引等との闘いを継続。

(3) 中東

- ジュネーブ合意に基づくシリアの政権移行を呼びかけ。安定・復興への支援にコミット。イラクの改革と国民和解を支援。G7は、36億ドル以上の二国間の支援及び他の金融支援を結集。ISILから解放された地域の安定化支援を呼びかけ。イランの核合意の履行を歓迎。イランに対し、地域における建設的な役割を呼びかけ。アフガニスタン、リビア及びイエメン等の平和と安定に向けた取組等にコミット。

(4) 北朝鮮

- 北朝鮮による1月の核実験及び弾道ミサイル技術を用いた発射を最も強い表現で非難。北朝鮮に対し、安保理決議及び六者会合共同声明を遵守し、今後核実験、発射その他の挑発行動を行わないことを要求。拉致問題を含む国際社会の懸念に直ちに対応するよう強く求める。

(5) ウクライナ・ロシア

- ロシアのクリミア併合を非難。ミンスク合意の完全な履行を強く支持。露のミンスク合意履行と対露制裁は明確に関連。露との対話の重要性を認識。ウクライナの改革を支持。

(6) 海洋安全保障

- 国際法に基づいて主張を行うこと、力や威圧を用いないこと、紛争解決には、仲裁手続を含む司法手続によるものを含む平和的手段を追求すべきことの重要性を再確認。東シナ海・南シナ海の状況を懸念し、「海洋安全保障に関するG7外相声明」を支持。

(7) 軍縮・不拡散

- 核兵器のない世界に向けた環境を醸成するとのコミットメントを再確認。「広島宣言」を支持。

(8) 国連安保理改革

- 国連を強化し、より効果的・効率的にすることの重要性・必要性を再確認し、安保理改革を含む国連改革の重要性に留意。

5 気候変動・エネルギー・環境

(1) 気候変動

- G7は、引き続き、指導的な役割を担い、パリ協定の2016年中の発効という目標に向けて取り組みつつ、可能な限り早期の協定の締結に必要な措置をとることにコミット。全ての締約国に、同様の対応を求める。
- 主要排出国を含む全ての国によるパリ協定の、効果的な、かつ、透明性のある実施のための詳細ルールについて合意するため建設的に関与することを奨励。官民双方からより多くの気候基金を提供し、動員するための努力を継続するとともに、G7以外の国にも資金の提供を奨励。

(2) エネルギー

- 質の高いインフラ及び上流開発への投資持続を奨励。クリーンでエネルギー効率の高い製品、設備等への投資にコミット。透明性及び柔軟性がある、良く機能する天然ガス市場を強化する取組を継続。
- 福島原発の廃炉及び汚染水対策に関する着実な進展を歓迎。原子力の利用に関し、安全性、セキュリティ及び不拡散において世界最高レベルの水準を確保し、知見や経験を共有することを求める。

(3) 資源効率・3R

- 「富山物質循環フレームワーク」を支持。海洋ゴミ対処のコミットメントを再確認。

6 開発

- 2030アジェンダの採択は、貧困削減及び持続可能な開発へのアプローチにおける新時代の幕開け。2030アジェンダの実施を、人間中心の、かつ、地球に配慮した形で、国内的及び国際的に進めることにコミット。
- アフリカにおける課題に対処することが、SDGsの実現のための中心となることを確認。初のアフリカ開催となるTICADVIが、世界の理念をアフリカのための行動に移す重要な節目となることを確認。

7 結語

イタリア議長の下、2017年に会合することを楽しみにしている。

(了)

平成28年6月2日
伊勢志摩サミット三重県民会議事務局
開催支援課

配偶者プログラムの実施結果について

1 概要

サミット期間中、G7首脳及び欧州連合（EU）議長とともに来県した配偶者には、国が主催した配偶者プログラムが実施されました。視察日程の一部に県民会議事業が選ばれるとともに、関係団体等の協力により、県民参加による配偶者との交流や、県産の菓子等が提供される等、取材プレス等を通じて三重県の情報発信が行われました。

2 参加配偶者

安倍 昭恵夫人

ヨアヒム・ザウアー・ドイツ首相夫君

ソフィー・グレゴワール＝トルドー・カナダ首相夫人

マウゴジャータ・トゥスク欧州理事会議長夫人

3 プログラム内容

| 月日 | 時間 | プログラム | 場所 |
|-------|-------------|-----------------|----------------------------|
| 5月26日 | 11:15-13:00 | 伊勢神宮訪問 | 伊勢神宮内宮 |
| | 13:15-14:15 | 総理夫人主催昼食会 | 杉風荘（さんぷうそう） |
| | 14:35-16:20 | ミキモト真珠島訪問 | ミキモト真珠島 |
| | 17:10-17:20 | 記念植樹 ※県民会議主催 | 志摩観光ホテル ザ・クラブ敷地内 |
| | 19:50-21:30 | 総理夫人主催夕食会 | 志摩観光ホテル ザ・クラブ「リアン」 |
| 5月27日 | 11:00-12:15 | 国際メディアセンター訪問 | 国際メディアセンター |
| | 12:55-14:00 | 総理夫人主催昼食会 | 志摩観光ホテル ザ・ベイスイート「ラ・メール」 |

※ドイツ首相夫君は国際メディアセンター訪問、カナダ首相夫人は記念植樹をそれぞれ欠席。

4 県民の参加

資料7を参照

三重情報館における来場者数、展示コンテンツ等について

1 来場者数 ※報道関係者のみカウント

| 開催日時 | 延べ来場者数 | うち外国人 |
|---------------------|---------|--------|
| 5月24日(火) 8:00~22:00 | 1,126名 | 12名 |
| 5月25日(水) 8:00~22:00 | 3,672名 | 324名 |
| 5月26日(木) 6:00~22:00 | 4,889名 | 586名 |
| 5月27日(金) 6:00~22:00 | 2,880名 | 280名 |
| 5月28日(土) 6:00~12:00 | 162名 | 0名 |
| 合計 | 12,729名 | 1,202名 |

2 展示コンテンツ

| No. | 展示コンテンツ名 | 展示方法 |
|-----|--|---------------------------|
| 1 | 伊勢志摩の自然 | 映像等 |
| 2 | 真珠 | 実物、映像等 |
| 3 | 三重熊野の自然 | 映像等 |
| 4 | 三重の木材 | 実物(ステージ) |
| 5 | 海女 | 出演、映像等 |
| 6 | 伊賀流忍者 | 実演、画像等 |
| 7 | 桑名の千羽鶴 | 実物 |
| 8 | 斎宮 | 映像等 |
| 9 | 神宮 | 映像等 |
| 10 | 世界遺産熊野古道伊勢路 | 映像等 |
| 11 | 関宿 | 映像等 |
| 12 | 丸山千枚田と赤木城跡 | 映像等 |
| 13 | 餅街道 | 餅菓子振舞い等 |
| 14 | 伊賀くみひも | 実演、実物、映像等 |
| 15 | 伊賀焼 | 実物、映像等 |
| 16 | 伊勢形紙 | 実演、実物、映像等 |
| 17 | 伊勢木綿 | 実物、外国語案内ボランティアの着用(一部)、映像等 |
| 18 | 鈴鹿墨 | 実演、実物、映像等 |
| 19 | 松阪木綿 | 実物、映像等 |
| 20 | 四日市萬古焼 | 実物、映像等 |
| 21 | 組子(指勘建具工芸) | 実物 |
| 22 | 高級磁器食器(ナルミボンチャイナ)(鳴海製陶株式会社・三重ナルミ株式会社) | 実物 |
| 23 | 断熱・保温ペイント HIPエアロ(オキツモ株式会社) | 実物 |
| 24 | 伊勢型紙文様を彫刻したジュラルミン削り出しスマートフォンケース(有限会社ギルドデザイン、株式会社オコシ型紙商店) | 実物、映像等 |
| 25 | 三重県にて生産したフラッシュメモリー製品(サンディスクコーポレーション・サンディスク株式会社) | 実物、映像等 |

| | | |
|----|--|------------|
| 26 | 夢の新素材 セルローズナノファイバー『レオクリスタ』 (第一工業製薬株式会社) | 実物 |
| 27 | 低温焼成磁器製 照明器具 (有限会社泰成窯) | 映像等 |
| 28 | TMPS®担持触媒 (太陽化学株式会社) | 実物 |
| 29 | 日本で唯一、国内屈指の抽出・発酵技術 (辻製油株式会社) | 実物 |
| 30 | 競技用ヨーヨー (東海アヅミテクノ株式会社) | 実物、映像等 |
| 31 | 精密減速機RV (ナブテスコ株式会社) | 実物 |
| 32 | 可搬式ソーラーパネル nanoGrid (株式会社ナベル) | 実物 |
| 33 | 蛍光表示管 (ノリタケ伊勢電子株式会社) | 映像等 |
| 34 | 三重県産の消える筆記具『フリクション』 (パイロットインキ株式会社) | 実物 |
| 35 | デジタルサイネージ自動販売機 (富士電機株式会社) | 映像等 |
| 36 | 真珠由来スキンケア (御木本製薬株式会社) | 映像等 |
| 37 | ゼオライト膜および濃縮日本酒 (三菱化学株式会社) | 実物、映像等 |
| 38 | マンション用電気錠 iEL Zero (美和ロック株式会社) | 映像等 |
| 39 | 競技用二輪車 (株式会社モリワキエンジニアリング) | 実物・映像等 |
| 40 | 屏風型吸音パーティション (株式会社リバ技研) | 実物 |
| 41 | リキッドアイスによる高鮮度保存技術 (NIT 株式会社、丸太水産) | 映像等 |
| 42 | あのりふぐ | 映像等 |
| 43 | 伊勢えび | 映像等 |
| 44 | 伊勢まだい | 映像等 |
| 45 | あわび | 映像等 |
| 46 | 岩がき | 映像等 |
| 47 | ハマグリ | 映像等 |
| 48 | 的矢かき | 映像等 |
| 49 | 青さのり | 映像等 |
| 50 | ひじき | 映像等 |
| 51 | 伊賀米コシヒカリ | 映像等 |
| 52 | 結びの神 | 映像等 |
| 53 | ハタケシメジ | 映像等 |
| 54 | ハナビラタケ | 映像等 |
| 55 | 南紀みかん | 映像等 |
| 56 | 新姫 | 映像等 |
| 57 | 三重いちご (かおり野) | 映像等 |
| 58 | 伊賀牛 | 映像等 |
| 59 | 熊野地鶏 | 映像等 |
| 60 | 松阪牛 | 映像等 |
| 61 | みえジビエ | 映像等 |
| 62 | 伊勢茶 | 振舞い、映像等 |
| 63 | 三重の日本酒 | 振舞い、実物、映像等 |

3 主な展示ツール

| 活用ツール | 内容 |
|-------------------------|---|
| 大型ディスプレイ (メイン映像) | 縦2.5m、幅9mの大型ディスプレイで、「The spiritual heart of japan」、「三重の自然と食」、「三重の技術」を上映。また、忍者や熊野古道の大型画像を背景に記念写真撮影を実施。 |
| 小型ディスプレイ (サブ映像) | 40インチディスプレイで、伊勢神宮、斎宮、海女、伊勢志摩の自然、熊野古道、先端技術、伝統工芸などを紹介。 |
| ステージ | 伊勢神宮の宇治橋をイメージした、尾鷲ひのき (FSC 認証) を使用した大型ステージ。樹木や書等を活用した空間演出。 |
| 人型ロボット 「Pepper」 | 三重県庁臨時職員、Pepper による三重県情報の発信 (ソフトバンク株式会社協賛)。 |
| 仮想試着システム | ディスプレイ装置を活用した伊勢木綿の着物や忍者衣装の仮想試着 (東芝ソリューション株式会社協賛)。 |
| デジタル情報スタンド 「PONTANA」 | スマートフォンを活用して展示コンテンツの詳細情報や三重の観光情報を電子データで持ち帰りいただく (西日本電信電話株式会社、株式会社ミライト協賛)。 |

4 主な実演プログラムのスケジュール

| 月日 | 時間 | 内容 |
|---------------------|---|---|
| 5月25日(水) | 11:00~15:00の間に複数回実施 (パフォーマンスは11:00~、実演は随時) | 鈴鹿墨を使用した書のパフォーマンス、書の実演 |
| 5月25日(水) | 18:00~20:00 | 三重県内35全ての蔵元(各1銘柄)からの日本酒を萬古焼で振舞い |
| 5月26日(木) | 10:00~15:00も間に複数回実施 (初回は10:00~) | 伊勢型紙の実演 |
| 5月26日(木) | 18:00~21:00の間に3回実施 (初回は18:00~) | 伊賀忍者特殊軍団「阿修羅」による忍者ショー |
| 5月27日(金) | 10:30~11:30 | 伊賀くみひもの実演 |
| 5月27日(金) | 12:00~14:00の間に3回実施 (初回は12:00~) | 現役海女による講話と対話 |
| 5月25日(水) ~28日(土) | 随時 | 萬古焼と伊賀焼の湯呑で伊勢木綿の着物を着用したスタッフが伊勢茶を振舞い。さらに三重の餅菓子9種類を振舞い。 |

※日本政府作成

| 出展物・出展内容 | 企業・団体 |
|--|---|
| インフラ・交通 | |
| 質の高いインフラ投資 | 外務省/財務省/経済産業省/国土交通省 /総務省/国際協力機構(JICA) |
| 新幹線車両E5系 | 東日本旅客鉄道(株) |
| 新幹線車両E6系 | 東日本旅客鉄道(株) |
| 新幹線車両E7系 | 東日本旅客鉄道(株) |
| 超伝導リニア | 東海旅客鉄道(株) |
| N700A新幹線 | 東海旅客鉄道(株) |
| MRJ(三菱リージョナルジェット) | 三菱航空機(株) |
| 航空機業界を支える中小企業紹介 | 天竜エアロコンポーネント(株)/光製作所(株) /航空機部品生産協同組合 |
| MOON PARKA | Spiber(株)/新エネルギー・産業技術総合開発 機構(NEDO) |
| オートバイ用カーボンコンポジットホイール /eプレート/熱可塑性炭素繊維複合材料 CABKOMA スtrandロッド | 東レ(株)/三菱樹脂インフラテック(株) /小松精練(株)/新エネルギー・産業技術総合 開発機構(NEDO) |
| 炭化ケイ素連続繊維ニカロン | NGS アドバンスファイバー(株) |
| 軽くて透明な夢の素材 セルロースナノファイ バー(CNF) | 王子ホールディングス(株)/日本製紙(株) /京都大学・京都市産業技術研究所他 NEDO プロジェクト/新エネルギー・産業技術総合開発 機構(NEDO) |
| 環境・エネルギー | |
| マグボックス | 古河電池(株) |
| エネループ ソーラーストレージ装置 | パナソニック(株) |
| Honda の考えるスマートコミュニティ | 本田技研工業(株) |
| 移動式水素ステーション | みえ水素ステーション(同) |
| 触れる地球 | Earth Literacy Program / AZLAB, Inc. |
| 森林資源リグニンからの機能材料 | 森林総合研究所(FFPRI) |
| 温室効果ガス観測技術衛星(GOSAT) | 環境省/宇宙航空研究開発機構(JAXA) /国立環境研究所(NIES) |
| 航空機上で外気のCO ₂ 濃度を連続観測する装 置(CME) | 国立環境研究所(NIES)(気象研究所、日本航 空(株)、(株)ジャムコ、JAL 財団との連携) |
| ロールプランター | 東レ(株) |
| フミンコーティング | (株)フミン |
| ポリグル | Poly-Glu Social Business(株) |
| 逆浸透膜モジュール | 日東電工(株) |
| ゼロ・エネルギー・ビル「ZEB」 | 大成建設(株) |
| Winglet | トヨタ自動車(株) |
| UNI-CUB β | 本田技研工業(株) |

| | |
|-----------------------------------|---|
| 次世代電動パーソナルモビリティ「ILY-A(アイリーエー)」 | アイシン精機(株)(千葉工業大学と共同開発) |
| 医療・保健 | |
| Honda 歩行アシスト | 本田技研工業(株)/新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO) |
| WHILL Model A(ウィル モデル エー) | WHILL(株)/新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO) |
| ロボットアシストウォーカー RT.1 | RT.ワークス(株) |
| HAL 介護支援用(腰タイプ) | CYBERDYNE(株)/新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO) |
| 生活支援ロボット | トヨタ自動車(株) |
| コミュニケーションロボット PALRO(パルロ) | 富士ソフト(株) |
| ネオスケア | ノーリツプレジジョン(株) |
| アザラシ型ロボット・パロ | (株) 知能システム/産業技術総合研究所(AIST) |
| 3D-Gene | 東レ(株) |
| 心筋シート、ハートシート | 大阪大学大学院医学系研究科/テルモ(株) |
| まほろ(バイオ産業用汎用ヒト型ロボット:ラボドロイド) | 産業技術総合研究所(AIST)/産総研技術移転ベンチャー ロボティック・バイオロジー・インスティテュート(株) |
| 母子保健の向上を支える母子手帳の役割 | 国際協力機構(JICA) |
| Anti-Mosquito(防蚊塗料) | 関西ペイント(株) |
| 感染症ワクチンに関する日本の取組(エボラ、デング熱、結核、ポリオ) | 国際協力機構(JICA) |
| 復興・防災 | |
| 日本の海陸観測網 | 防災科学技術研究所(NIED) |
| 東日本大震災からの復興への取組 | 復興庁 |
| 東日本大震災への支援感謝 | 復興庁 |
| 世界津波の日 | 外務省 |
| ハイブリッド TASS 構法 | 大成建設(株) |
| 宇宙・深海 | |
| 世界最大の地下ニュートリノ観測装置スーパーカミオカンデ | 東京大学宇宙線研究所 |
| 地球深部探査船「ちきゅう」 | 海洋研究開発機構(JAMSTEC) |
| Deep NINJA | 海洋研究開発機構(JAMSTEC) |
| 深海探査用ドローン「ほぼりん」 | 海上・港湾・航空技術研究所(MPAT)/海上技術安全研究所(NMRI) |
| KIROBO(ロボット宇宙飛行士) | トヨタ自動車(株) |
| H3 ロケット | 宇宙航空研究開発機構(JAXA) |
| 宇宙ステーション補給機「こうのとり」(HTV) | 宇宙航空研究開発機構(JAXA) |

| | |
|---------------------------------|---------------------------|
| RoBoHoN(ロボホン) | シャープ(株) |
| 蛍光タンパク質を発現させた遺伝子組換えカイコの繭、生糸および布 | 農業・食品産業技術総合研究機構(NARO) |
| 伝統工芸 | |
| 山形緞通(やまがただんつう) | オリエンタルカーペット(株) |
| 妖精の羽「Fairy Feather」 | 齋栄織物(株) |
| からくり人形(茶運び人形) | 中部経済連合会 |
| 日本の伝統的工芸品 | 伝統的工芸品産業振興協会 |
| 畳 | 熊本県いぐさ・畳表活性化連絡協議会 |
| 和食文化と食品産業のイノベーション | |
| | 農林水産省 |
| その他 | |
| 8Kスーパーハイビジョン | 日本放送協会(NHK) |
| 4Kモニター | パナソニック(株) |
| 生け花 | 日本いけばな芸術協会 |
| 森香炉 中部の自然と技術 | 中部経済連合会 |
| ビジット・ジャパン | 観光庁 |
| 屋外展示スペース | |
| 燃料電池自動車(FCV)MIRAI | トヨタ自動車(株) |
| 燃料電池自動車「クラリティ FUEL CELL」 | 本田技研工業(株) |
| ロボットタクシー | ロボットタクシー(株) |
| 日産ニューモビリティコンセプト | 日産自動車(株) |
| MC-β | 本田技研工業(株) |
| TOYOTA i-ROAD | トヨタ自動車(株) |
| マツダ アテンザ | マツダ(株) |
| スバル アウトバック(アイサイト装着車) | 富士重工業(株) |
| ハスラー | スズキ(株) |
| インテリジェントパーキングアシスト | 日産自動車(株) |
| Winglet | トヨタ自動車(株) |
| UNI-CUB β | 本田技研工業(株) |
| 次世代電動パーソナルモビリティ「ILY-A(アイリーエー)」 | アイシン精機(株)(千葉工業大学と共同開発) |
| スポーツ関連展示 | |
| 2020年東京オリンピック・パラリンピック関連展示 | 東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会 |
| ラグビーワールドカップ2019関連展示 | ラグビーワールドカップ2019組織委員会 |
| スポーツ・フォー・トゥモロー関連展示 | スポーツ・フォー・トゥモロー・コンソーシアム |

平成28年6月2日

伊勢志摩サミット三重県民会議事務局

開催支援課

各国首脳等と県民との交流について

～「世界との絆づくり」～

1 概要

地域の国際化や情報発信の促進、学生や子ども達のサミットへの参加意識の高揚、各国と地域の一層の関係強化につなげるため、伊勢志摩サミット開催中に、来県される各国首脳等に県内市町・大学を訪問していただき、姉妹都市関係、大学間協定をはじめとする歴史、文化、教育、産業等のつながりを踏まえた伝統文化、特産品の発信等、県民との交流プログラムを実施しました。

なお、県や県内市町等からは、県内市町・大学の交流プログラムを在京大使館等に対し提案し、交流実現に向けた働きかけを行いました。

2 交流内容

サミット開催期間中に実現した県民との交流は以下のとおりです。

(1) フック・ベトナム首相による伊勢神宮訪問

- ア 実施日時 5月27日(金) 16:50～18:00
イ 場所 伊勢神宮(内宮)
ウ 内容 伊勢神宮訪問と関係強化に向けた首相等との交流
エ 参加者 (ベトナム) フック首相、閣僚5名 他随行者
(三重県) 鈴木知事、廣田雇用経済部長
(その他) 三ツ矢衆議院議員、小野三重県・ベトナム
友好協会会長、県民30名程度

(2) ベトナム閣僚による松阪市訪問

- ア 実施日時 5月27日(金) 9:15～11:15
イ 場所 松阪もめん手織りセンター、旧長谷川邸 他
ウ 内容 小学生の出迎え、松阪木綿機織り体験、松阪木綿の着物体験、
茶席体験、松阪牛昼食 等
エ 参加者 (ベトナム) マイ・ティエン・ズン政府官房長官、チャン・トゥ
アン・アイン商工大臣、ウ・クアン・ミン外務大臣補
佐官、グエン・クオック・クオン駐日ベトナム大使、
グエン・ズイ・フン首相補佐官他随行者12名
(三重県) 石垣副知事
(松阪市) 竹上市長、小林副市長、山路副市長、伊藤
松阪市教育委員会委員長、大平松阪市議会議長、川口
同副議長、谷川商工会議所会頭兼松阪国際交流協会会
長、松阪第一小学校5、6年生他
合計100名程度

(3) 英国首相同行プレスによる皇學館大学生との交流

- ア 実施日時 5月26日(木) 12:45~13:15
イ 場所 皇學館大学 祭礼教室
ウ 内容 雅楽部学生による演奏や舞の披露を通じた交流
エ 参加者 (英国) 英国首相同行プレス 19名
(皇學館大学) 学生 55名
教職員 20名

(4) アンヘル・グリア経済協力開発機構(OECD)事務総長の

伊勢神宮訪問

- ア 実施日時 5月27日(金) 14:45~15:50
イ 場所 伊勢神宮(内宮)
ウ 内容 伊勢神宮訪問と関係構築に向けた交流
エ 参加者 (OECD) アンヘル・グリア事務総長他5名
(三重県) 石垣副知事、岡田国際戦略課長

(5) クリスティーヌ・ラガルド国際通貨基金(IMF)専務理事の

ミキモト真珠島訪問

- ア 実施日時 5月27日(金) 15:20~16:15
イ 場所 ミキモト真珠島
ウ 内容 真珠博物館見学、パールプラザでのショッピング、
貴賓室での真珠取り出し体験、御木本幸吉像前で海女と
記念撮影 等
エ 参加者 (IMF) クリスティーヌ・ラガルド専務理事他4名
(三重県) 大橋伊勢志摩サミット三重県民会議事務局長
(鳥羽市) 木下副市长

平成28年6月2日

県産食材等の採用実績について

1 概要

サミット開催を契機に、県産食材等の需要拡大及び販売促進を図るため、昨年10月9日に、外務省に対して、国の公式行事等への県産食材等の採用提案を行うとともに、外務省への要望後は、ホテル・旅館のほか、国際メディアセンター（IMC）のレストラン等で活用されるよう、提案活動を行いました。

また、サミット開催に際して、警備、消防、医療、現地スタッフ等に対し提供される弁当においても、大規模需要への対応（志摩市、伊勢市、鳥羽市、津市ほか）については、実施事業者の選定に際して、県産米やその他の県産食材について可能な限り使用に努めるよう、企画提案コンペの仕様書に規定するとともに、農林水産部と連携して、県民会議から食材及びメニューの提案等を行いました。

小規模需要への対応においても、地元の小規模な弁当製造事業者による供給が行えるよう、需要が発生するそれぞれの地域の商工団体等との連携・協力を基に、両者のマッチングを促進しました。

（注）大規模需要への対応における実施事業者には、（株）ローソンを代表とする4社による共同事業体及び、（株）セブン-イレブン・ジャパンを代表とする9社による共同事業体を選定。

2 採用（活用）の場

- (1) 首脳会議
- (2) 配偶者プログラム
- (3) 政府代表団
- (4) 国際メディアセンター（IMC）
- (5) 弁当

3 採用（活用）実績

- (1) 上記2（1）～（4）

①国へ提案した県産食材・県産品等（平成27年10月9日に外務省へ提案）

食材・加工品・日本酒・飲料・県産品・伝統工芸品・花き

②採用（活用）された県産食材等（別添参考資料を参照）

首脳会議、配偶者プログラム、IMC等において、現時点では、少なくとも合計233品目の県産食材・県産品等が活用され、国へ提案した品目のうち、少なくとも122品目が採用されたと把握しています。

なお、上記実績は、現時点で把握可能なものを集計した結果であり、今後把握が可能な範囲において、再精査してお示しする予定です。

※ 政府代表団の食事等における県産食材等の活用実績については、日本政府が非公表としているため、現時点では把握できていません。

(2) 上記2 (5)

大規模需要への対応においては、平成 28 年 3 月 24 日～5 月 29 日の期間に、計 33 万食の弁当が提供され、少なくとも下記の 18 品目（重複分除く）が県産食材として活用されました。

なお、上記大規模需要への対応における県産食材の活用実績は、現時点で把握可能なものを集計した結果であり、今後再精査してお示しする予定です。また、小規模需要への対応における県産食材の活用実績については、今後、把握が可能な範囲において、お示しする予定です。

【弁当に活用された県産食材の品目】

- ・(株) ローソンを代表とする共同事業体
米、伊勢ひじき、あおさ佃煮、醤油、のり、かつお、ぶり、はなびらたけ、大豆、豚肉、鶏肉、さば、伊勢うどん、味付け海苔
- ・(株) セブン-イレブン・ジャパンを代表とする共同事業体
米、伊勢ひじき、あおさ海苔、醤油、ブナシメジ、小女子、小麦粉



■ 5月26日(木曜日) ワーキング・ランチ 概要

- ・実施日時: 2016年5月26日(木曜日) 13時50分から15時37分
- ・実施会場: 志摩観光ホテル・ザ・クラブ2階「リアン」
- ・出席者: G7首脳、欧州理事会議長、欧州委員会委員長

[メニュー]

前 彩 バジル酢味噌和え
鶏胸肉 玉葱 トマト
車海老塩レモン煮 さつま芋胡麻塩焼き 鯛カレー煮
豌豆と雲丹かき揚げ 鰻八幡巻き 空豆チーズ挟み

御 椀 蛤潮仕立て
蛤糝薯 若布 ラディッシュ 独活 木の芽

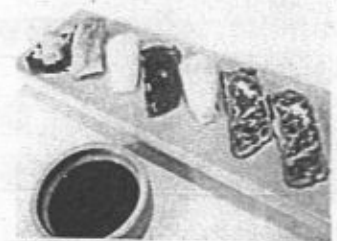
造 り 鯛キャビア添え
鮪腹身 縞鯨 鰹湯引き 梅肉添え 太刀魚
大葉紫蘇 紫芽 胡瓜 花付胡瓜 蝶野菜 縹り野菜 山葵 土佐醤油

焚 合 せ 油目揚げ煮
小芋 南京 小茄子 椎茸 人参 モロッコ隠元 生姜

焼 物 伊賀牛フィレ肉味噌漬け 伊賀牛フィレ肉塩焼き
野菜焼き浸し エリンギ茸 ズッキーニ クレソン
万願寺唐辛子 山葵 伊勢醤油

食 事 にぎり寿司 松阪牛フィレ肉炙り
真珠塩 厚焼き玉子 剣先烏賊 真子鰯 鮪赤身
生姜甘酢漬け 土佐醤油

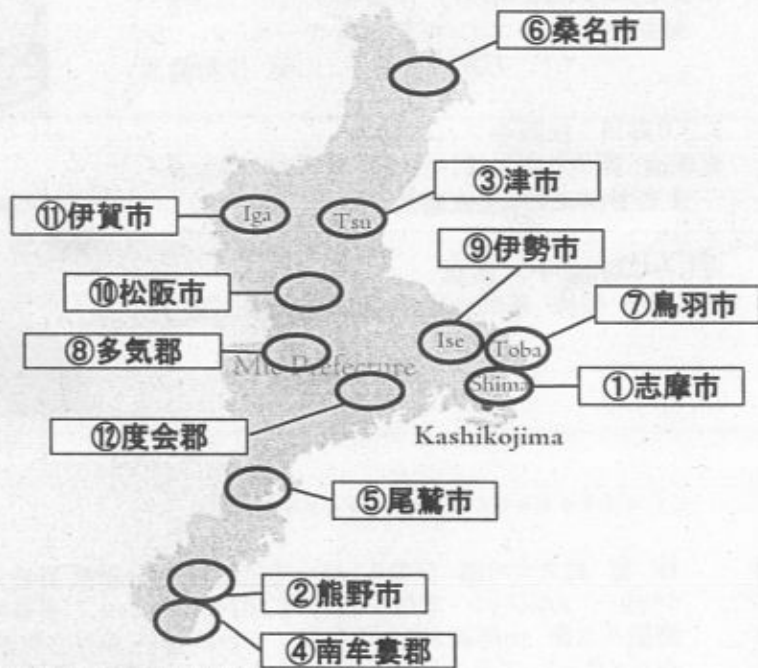
食 後 青もみじ(和菓子) 落雁
マンゴー 桜桃 茶師十段小林さん精選「玉碾」



- ・乾杯酒 作 智 純米大吟醸 滴取り/ 清水清三郎商店(三重県 鈴鹿)
- ・白ワイン シャトー メルシャン 北信シャルドネ 2014 / メルシャン(長野県)
- ・食中酒 酒屋八兵衛 山麩純米酒 伊勢錦 / 元坂酒造(三重県多気郡)
- ・赤ワイン ルバイヤート プティヴェルド 2012 / 丸藤葡萄工業(山梨県)



| | |
|-------|--|
| ①志摩市 | 鰹節 鯛(造り) 鱧(造り) 鯆(造り) 油目(焚合せ) |
| ②熊野市 | 熊野地鶏(前菜) |
| ③津市 | 胡瓜(造り) |
| ④南牟婁郡 | マイヤーレモン果汁(前菜) |
| ⑤尾鷲市 | 太刀魚(造り) |
| ⑥桑名市 | フルーツマト(前菜) 蛤(御椀) |
| ⑦鳥羽市 | 若布(御椀) |
| ⑧多気郡 | 山葵(造り) |
| ⑨伊勢市 | 空豆(前菜) 里芋(焚合せ) 伊勢醤油(造り) |
| ⑩松阪市 | 椎茸(焚合せ) 松阪牛(食事) |
| ⑪伊賀市 | 伊賀牛(焼物) 米(食事) |
| ⑫度会郡 | 鯛(前菜) 伊勢まぐろ(造り) |



他県産の主な食材
 ・キャビア(宮崎県産)
 ・大葉(愛知県)
 ・花付胡瓜(愛知県)



■ 5月26日(木曜日) ワーキング・ディナー 概要

- ・実施日時: 2016年5月26日(木曜日) 20時から21時40分
- ・実施会場: 志摩観光ホテル・ザ・クラシック1階「ラ・メール ザ クラシック」
- ・出席者: G7首脳、欧州理事会議長、欧州委員会委員長

[メニュー]

海の幸トマトの魅力をさまざまな形で

伊勢海老クリームスープ カプチーノ仕立て

鮑のポワレ あおさ香る鮑のソース

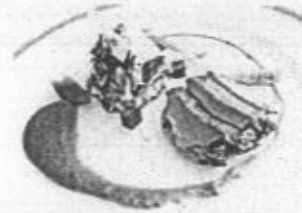
伊勢海老ソテー ポルト酒ソース 米澤モチ麦のリゾットとともに

伊勢茶の香りをまとわせた松阪牛フィレ肉

宮川育ちのワサビを添えて

ミルクチョコレートと柑橘のマリアージュ

コーヒー、紅茶 またはエスプレッソ

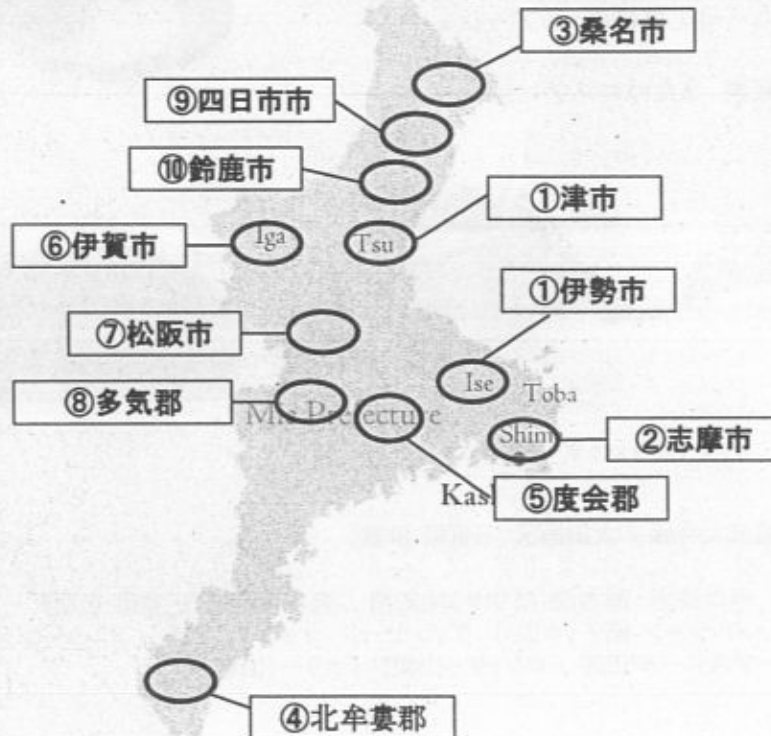


- ・乾杯酒 半蔵 純米大吟醸 / 大田酒造(三重県 伊賀)
- ・白ワイン ヴィラデスト ヴィニユロンズ リザーヴ シャルドネ 2014/ ヴィラデストワイナリー(長野県)
- ・食中酒 瀧自慢 辛口純米 滝水流(はやせ)純米酒 / 瀧自慢酒造(三重県 名張)
- ・赤ワイン シャトー・メルシャン 梔子(マリコ) ヴィンヤード オムニス 2012 / メルシャン(長野県)
- ・デザートワイン 登美ノーブルドール1990 / サントリー山梨ワイナリー(山梨県)



5月26日ワーキングディナーで使用されている主な三重県産食材

- ①津市・伊勢市……………トマト(前菜)
- ②志摩市……………鮑(前菜、魚料理)
金目鯛(前菜)
真珠貝柱(前菜)
伊勢海老(スープ)
あおさ(魚料理)
車海老(前菜)
- ③桑名市……………蛤(前菜)
- ④北牟婁郡……………アオリイカ(前菜)
- ⑤度会郡……………卵(ロワイヤル)(スープ)
セミノール(デザート)
- ⑥伊賀市……………白米(リゾット)(魚料理)
- ⑦松阪市……………松阪牛(肉料理)
アラゲキクラゲ(肉料理)
しいたけ(肉料理)
- ⑧多気郡……………わさび(肉料理)
- ⑨四日市市……………伊勢茶(肉料理)
- ⑩鈴鹿市……………花びら茸(肉料理)





■ 5月27日(金曜日) ワーキング・ランチ 概要

- ・実施日時: 2016年5月27日(金曜日) 11時50分から13時23分
- ・実施会場: 志摩観光ホテル・ザ・クラシック地下2階「真珠の間」
- ・出席者: G7首脳、欧州理事会議長、欧州委員会委員長、アウトリーチ会合に参加する国・機関の出席首脳

【メニュー】

(上段に)

口 取 り 鱈チーズ焼き 鰻巻き玉子 枝豆焼き糲薯 蓬麩田楽
 蛸柔らか煮 赤蒟蒻ピリ辛煮 蛤生姜煮 空豆蜜煮
 丸十蜜煮 パプリカトマト酢浸し 酢蓮根

焚 合 せ 海老椎茸 楓冬瓜 桜扇貝吉野煮 蝶南京
 鯛の子 オクラ

揚 げ 物 鮑唐揚げ 雲丹磯辺揚げ 鱈梅紫蘇揚げ
 玉蜀黍と隠元 蟹パン

(下段に)

肉 料 理 伊勢鶏もも肉塩麹焼き
 青唐 占地茸 貝割れ菜 黄ブチトマト レモンドレッシング
 松阪牛ローストビーフ冷製
 焼き茄子 赤ブチトマト わさび菜 大蒜チップ 胡麻ポン酢たれ
 玉城豚ロース山椒焼き
 蓮芋 アンディーブ 紫蘇ドレッシング



【別盛り】

にぎり寿司 煮穴子 鯛 鯨 鮪とろ
 車海老 紅鮭燻製
 生姜甘酢漬け 土佐醤油

御 椀 赤だし
 浅蛸 三つ葉 粉山椒

水 菓 子 メロン 巨峰 西瓜 ミント

和 菓 子 落雁 煎茶



- ・乾杯酒 瀧自慢 純米大吟醸 / 瀧自慢酒造(三重県 名張)
- ・白ワイン 甲州ドライ2015 / シャトー酒折ワイナリー(山梨県)
- ・食中酒 而今 純米吟醸 山田錦 / 木屋正酒造(三重県 名張)
- ・赤ワイン 朝日町マイスター セレクション パレルセレクション赤 2013/ 朝日町ワイン(山形県)



- | | |
|------|--|
| ①松阪市 | 椎茸(焚合せ) 松阪牛(肉料理) 新玉葱(揚げ物) |
| ②志摩市 | 鱸(口取り) 鮑(揚げ物) 南張メロン(水菓子) 桜扇貝(焚合せ) 鯛の子(焚合せ) 鱈(寿司) 船越味噌(御椀) 三つ葉(御椀) |
| ③桑名市 | 蛤(口取り) |
| ④熊野市 | ポン酢(マイヤーレモン土佐酢入り)(肉料理) |
| ⑤伊勢市 | 伊勢どり(口取り) 空豆(口取り) 鱈(揚げ物) 穴子(寿司) 浅利(御椀) |
| ⑥鳥羽市 | 海苔(揚げ物) |





■ 5月26日(木曜日) コーヒーブレイク/カクテル

5月26日, G7伊勢志摩サミット(1日目)において, 安倍総理大臣からG7各国首脳ほかに対するおもてなしの一環として, コーヒーブレイクの機会に三重県産のお菓子及びジュースなど, カクテルの機会に三重県産の日本酒などを提供・紹介し, 我が国食文化の効果的な広報を行う上で非常に有意義な機会となりました。

1. コーヒーブレイク

開催日時: 5月26日(木曜日)午後

会場: 志摩観光ホテル・ザ・ベイスイート「ゲストラウンジ」

主な茶菓子:

- ・「伊勢茶生チョコレート」(三重県推奨菓子)((有)ふらんす)
- ・「シエル・レーヌ」(三重県推奨菓子)((株)ブランカ)
- ・「抹茶パーチディダーマ」(コヴァ・ジャパン(株))
- ・「落雁(和三盆)」(志摩観光ホテル)



「落雁(和三盆)」
「和三盆糖」で作った風味豊かで口どけの良い干菓子。本サミット開催に際して, G7伊勢志摩サミットロゴマークをはじめ三重県ゆかりの6種のモチーフをデザインしました。

主な飲み物:

- ・ミネラルウォーター「森の番人」(三重県産天然自然水)((有)森と水を守る会)
- ・スパークリングウォーター「奥会津金山 天然炭酸の水」((株)ハーベス)(福島県)
- ・三重県産オレンジジュース
 - ・「五カ所みかん完熟こつぶストレートジュース」(農事組合法人土実樹)
 - ・「マルチみかん 100%ジュース」((株)夢工房くまの)
 - ・「孫心完熟みかんジュース」((有)御浜柑橘)
- ・三重県産トマトジュース「200%トマトジュース」((株)デアルケ)
- ・宮城県産ブルーベリージュース「ブルーベリージュース」(富谷町ブルーベリー生産組合)
- ・岩手県産リンゴジュース「江刺りんごジュース 三姉妹」(JA江刺)



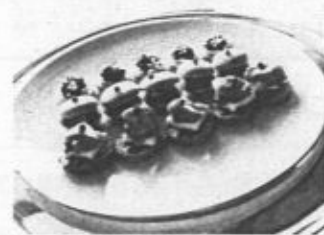
2. カクテル

開催日時: 5月26日(木曜日)19時13分から19時45分

会場: 志摩観光ホテル・ザ・クラシック「ラ・メール・ザ・クラシック」

主な軽食:

- ・宮崎県産キキピアのカナッペ(伊勢芋のプリニ)
- ・生ハムのマカロン
- ・スモークサーモンとモッツアレラ、トマトのカナッペ



主な飲み物:

- ・スパークリングワイン「アルガ・ブランカ・プリリアンテ」(勝沼酒造)
- ・三重県産日本酒
 - ・「作 穂乃智 純米酒」(清水清三郎商店株式会社(鈴鹿市))
 - ・「宮の雪(純米酒)」(株式会社宮崎本店(四日市市))
- ・プレミアムビール
 - ・「プレミアム生ビール熟撰」(アサヒビール(株))
 - ・「ザ・プレミアムモルツ マスターズドリーム」(サントリー(株))
 - ・「一番搾りプレミアム」(キリン(株))
 - ・「エビスビール」(サッポロビール(株))
- ・三重県産オレンジジュース
 - ・「五カ所みかん完熟こつぶストレートジュース」(農事組合法人土実樹)
 - ・「マルチみかん 100%ジュース」((株)夢工房くまの)
 - ・「孫心完熟みかんジュース」((有)御浜柑橘)
- ・三重県産トマトジュース「200%トマトジュース」((株)デアルケ)
- ・宮城県産ブルーベリージュース「ブルーベリージュース」(富谷町ブルーベリー生産組合)
- ・岩手県産リンゴジュース「江刺りんごジュース 三姉妹」(JA江刺)
- ・ミネラルウォーター「森の番人」(三重県産天然自然水)((有)森と水を守る会)
- ・スパークリングウォーター「奥会津金山 天然炭酸の水」((株)ハーベス)(福島県)
- ・お茶「RIICHI premium」(ロイヤルブルーティージャパン(株))



■ サミットで提供された飲料・軽食

| | 企業名 | 商品名 |
|---------|-------------------------------|------------------------------|
| <ウイスキー> | サントリー | シングルモルトウイスキー 響21年 |
| | サントリー | シングルモルトウイスキー 山崎25年 |
| | ニッカ | 竹鶴25年ピュアモルト |
| | ニッカ | 竹鶴21年ピュアモルト |
| <ワイン> | 朝日町ワイン | 朝日町マイスターセレクション バレルセレクション赤 |
| | ヴィラデストワイナリー | ヴィラデスト ヴィニュロンズリザーブ シャルドネ2014 |
| | 勝沼醸造 | アルガブランカ ブリリヤンテ |
| | 木下インターナショナル | シャトー酒折ワイナリー 甲州ドライ2015 |
| | サッポロビール | GP 絢あや(赤) |
| | サッポロビール | GP 泉せん(白) |
| | サントリー | 登美ノーブルドール1990 |
| | シャトー・メルシャン | アンサンブルももいろ2013 |
| | 丸藤葡萄酒工業 | ルバイヤート プティヴェルド2012 |
| | マンズワイン | スパークリングワイン甲州酵母の泡キューブクローズ |
| | メルシャン | シャトー・メルシャン 北信シャルドネ2014 |
| メルシャン | シャトー・メルシャン マリコ・ヴィンヤードオムニス2012 | |
| <日本酒> | 旭酒造 | 伊勢旭 純米酒 |
| | 安達本家酒造 | 純米大吟醸 富士の光 |
| | 石川酒造 | 噴井 純米吟醸 石川改詰 |
| | 伊勢萬 | おかげさま 大吟醸 |
| | 磯自慢酒造 | 磯自慢大吟醸純米 |
| | 伊藤酒造 | 純米大吟醸 細女 |
| | 今村酒造 | 純米吟醸 白砂青松 |
| | 浦里酒造店 | 霧筑波30年熟成酒 |
| | 大木代吉本店 | 純米酒 |
| | 大田酒造 | 半蔵 純米大吟醸 |
| | 大田酒造 | 半蔵 大吟醸 伊賀山田錦 |
| | 神楽酒造 | 純米酒 神楽 |
| | 亀萬酒造 | 珍珠 |
| | 河武醸造 | 銆杉 弓形穂しづく 純米吟醸酒 |
| | 寒紅梅酒造 | 純米吟醸 寒紅梅 |
| | 木内酒造 | 大吟醸古酒月下香ヴィンテージ1986年 |
| | 木屋正酒造 | 而今 純米吟醸 山田錦 |
| | 元坂酒造 | 酒屋八兵衛 伊勢錦山麩 |
| | 元坂酒造 | 酒屋八兵衛 山麩純米酒 伊勢錦 |
| | (合資会社)後藤酒造場 | 青雲 大吟醸 |
| | 笹正宗酒造 | 純米吟醸 |
| | 澤佐酒造(合名会社) | 純米吟醸 アンブレヴェ |
| | 清水清三郎商店 | 作 智 純米大吟醸 滴取り |
| | 清水清三郎商店 | 作 純米酒 |
| | 清水清三郎商店 | 作 雅乃智 中取り |
| | 末廣酒造 | やまとのこころ微発泡酒 |
| | 末廣酒造 | やまとのこころ純米大吟醸 |
| | 末廣酒造 | 夢の香純米大吟醸 |
| | 須藤本家 | 純米大吟醸花薫光 |
| | タカハシ酒造 | 天遊琳 特別純米酒 |
| | 瀧自慢酒造 | 純米大吟醸 瀧自慢 |
| | 瀧自慢酒造 | 瀧自慢 辛口純米 滝水流 |
| 瀧自慢酒造 | 瀧自慢 純米大吟醸 | |
| 中井酒造場 | 純米大吟醸 三重錦 | |



<日本酒> (続き)

企業名

中山酒造
新澤醸造店
新良酒造
(合名会社) 早川酒造
(合名会社) 福持酒造場
武勇
細川酒造
丸彦酒造
三菱ケミカル
宮崎本店
宮崎本店
(合名会社) 森本仙右衛門商店
若戎酒造
若戎酒造

商品名

琥珀城 純米
伯楽星純米大吟醸
古色蒼然 15年余
特別純米酒 田光 神の穂
純米酒 天下錦
武勇大吟醸25年秘蔵大古酒
上げ馬 純米吟醸 山田錦
純米吟醸 三重の寒梅
作
純米大吟醸 宮の雪 酒魂
宮の雪 純米酒
MORIMOTO Vintage SAKE 1998
育翫 純米吟醸 真秀
BLACK 三重山田錦 純米吟醸 義左衛門

<ビール>

アサヒビール
アサヒビール
キリン
サッポロ
サントリー
サントリー

プレミアム生ビール熟撰 小瓶
スーパードライドライブプレミアム
一番搾りプレミアム 小瓶
エビスビール 小瓶
ザ・プレミアムモルツ
ザ・プレミアムモルツ マスターズドリーム 小瓶

<ノンアルコールビール>

アサヒビール
サントリー

ドライゼロ
オールフリー

<水>

ハーベス
富士ミネラル
富士ミネラル
森と水を守る会

奥会津金山 天然炭酸の水
プレミアムスパークリングウォーター
富士ミネラルウォーター
森の番人

<お茶>

伊藤園
伊藤園
宇治園
ロイヤルブルーティ・ジャパン
ロイヤルブルーティ・ジャパン

お〜いお茶
お〜いお茶 玉露
ゴッtas デ 日本茶 エスペシアル 玉露
京都宇治碾茶 The Uji
RIICHI premium

<ジュース類>

アサヒ飲料
アサヒ飲料
アサヒ飲料
大塚製薬
大塚製薬
サントリー
JA江刺
デアルケ
富谷町ブルーベリー生産組合
農事組合法人土実樹
御浜柑橘
御浜柑橘
夢工房くまの

Welch's アップル100
Welch's グレープ100
三ツ矢サイダー
イオンウォーター
ポカリスエット
ブラッドオレンジーナ
江刺りんごジュース 三姉妹
200%マトジュース
ブルーベリージュース(果汁50%)
五カ所みかん完熟こつぶストレートジュース
孫心完熟みかんジュース
みかんのしずく
マルチみかん100%ジュース

<軽食>

大塚製薬
大塚製薬
大塚製薬
大塚製薬
志摩観光ホテル
シラセ
洋菓子ナポレオン
ふらんす(有)
ブランカ(株)
コヴァ・ジャパン(株)

カロリーメイト ブロック2本入り フルーツ味
カロリーメイト ブロック2本入り チョコレート味
ソイジョイクリスピー プレーン
ソイジョイクリスピー ミックスベリー
落雁(和三盆)
神宮スギ
本かぶせ茶フィナンシェ
伊勢茶生チョコレート
シェル・レーヌ
抹茶パーチディグーマ



■伊勢志摩サミットで使用された代表的な食器類

萬古焼(四日市)の盃による乾杯



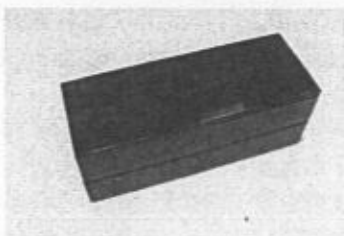
盛絵を施した四日市萬古焼酒杯高台は金・銀彩。三重県の特産品である四日市萬古焼(経済産業大臣指定伝統的工芸品)の伝統技法である盛絵で、伊勢志摩の自然である海や日本の伝統柄である桜などを施した酒杯(ペア)は、本サミットの開催地である三重県の伝統技術及び日本の伝統美を紹介するものとして、乾杯に使用されました。制作者(清水 酔月氏、※成形担当)は、萬古陶磁器工業協同組合理事長、1990年天皇陛下献上(即位の礼)、2011年四日市市文化功労者表彰。

越前塗二見ヶ浦 夫婦石蒔絵椀



素材は、肌目が緻密で堅く表面が美しく仕上がることで知られる高級素材、水目桜の木材を使用し一つ一つ丹念に彫り上げて作った越前漆器です。蒔絵には三重県を代表する観光名所の一つ、二見ヶ浦の夫婦岩をモチーフに、見た目も華やかなイメージに仕上げています。蓋の所には吸盤のように密着して取れにくい状態が発生しないように小さい穴を開けて、片手でもこぼさず簡単に開けられるよう工夫されています。

伊勢春慶塗二重弁当箱



江戸時代から昭和にかけて伊勢で盛んに作られていた漆器で、使いでの良さと美しい風合いのある伝統工芸品、伊勢春慶の重箱です。木目を生かす透明漆で木地の絵模様が素朴な生なりを尊ぶ伊勢の気風を現しています。中の仕切り部分は固定せず料理内容や入れる器を自由に変えられるように工夫されています。



■ 料理人紹介

伊勢志摩の食材を知り尽くした三人の食の達人がプロデュースいたします。

樋口 宏江 (ひぐち ひろえ)



大阪あべの辻フランス料理学校を卒業、志摩観光ホテルに入社。23歳の若さでホテル志摩スペイン村のフレンチレストラン「アルカサル」シェフに抜擢される。先々代料理長高橋忠之、先代総料理長宮崎英男の薫陶を受け、料理人としての料理哲学や芸術性を磨く。2008年ベイスイート開業とともにフレンチレストラン「ラ・メール」のシェフに就任。2014年、都ホテルズ&リゾート唯一の女性総理長として、志摩観光ホテルクラシック、ベイスイート両館を統括する総料理長に就任。伝統の味を踏まえつつ、新しい感性をプラスし、伊勢海老や鮑をはじめとする地元食材を使用した「海の幸フランス料理」を進化させている。

茅ヶ迫 正治 (かやがさこ まさはる)



都ホテル(現ウェスティン都ホテル京都)内テナントの「浜作」で研鑽を積む。1985年、都ホテル大阪(現シェラトン都ホテル大阪)に入社し、和食「都」を担当。2004年、日本調理師連合会より師範状を授与される。2006年シェラトン都ホテル大阪「うえまち」の料理長に就任。2010年に、山蔭流包丁道師範に。さらに同年、厚生労働大臣表彰を受ける。2012年、大阪府優秀技能者(なにわの名工)として表彰。2014年6月、京都ハラル評議会所管の「ムスリムフレンドリー」のメニュー認証を「うえまち」の「ハラル和食弁当」が大阪の日本料理店で初めて取得した。2015年、シェラトン都ホテル大阪料理長に就任。2015年11月より、志摩観光ホテル和食の総料理長を兼務。

赤崎 哲朗 (あかさき てつろう)



ホテル日航大阪製菓調理部門に従事した後、ホテルグランヴィア京都、名古屋マリオットアソシアホテルの製菓部門で勤務。2006年、内海杯飴細工部門で金賞を受賞。2007年、社団法人日本洋菓子協会連合会、公益社団法人東京都洋菓子協会主催の「ジャパンケーキショー2007」で連合会会長賞及びグランプリ受賞、2009年イタリアのリキュールメーカールクサルド社、日本輸入元のドーバー洋酒貿易株式会社が実施する「ルクサンド・グラン・プレミオ日本大会」で優勝。2013年1月、フランスリヨンで、パティシエが製菓の技術を競う国際大会「クープ・ドゥ・モンド ドュパティスリー」で世界2位に輝く。同10月、大阪マリオット都ホテルパティシエ料理長として入社。2015年11月より、志摩観光ホテル料飲部製菓長を兼務。

2015年 内海会理事就任

ヌーベルパティスリードゥジャポン役員就任

日本洋菓子協会連合会公認技術指導員就任



■ 5月26日(木曜日)安倍総理大臣夫人主催昼食会 概要

- ・実施日時: 2016年5月26日(木曜日) 13時15分から14時15分
- ・実施会場: 杉風荘
- ・出席者: ヨアヒム・ザウアー・ドイツ首相夫君
ソフィー・グレゴワール＝トルドー・カナダ首相夫人
マウゴジャータ・トゥスク欧州理事会議長夫人

【メニュー】

| | |
|-------|--|
| 八寸 | 志摩産鮎酒蒸し 伊勢湾産穴子ごぼう鑄込み 三色団子 学校ミニトマト 厚焼き卵 牛乳団子 志摩捕れ烏賊酒盗焼き 花若荷甘酢漬け ありのりふぐ一夜干し 初かつお煮凍り 熊野地鶏松風焼き 三重県産米「結びの神」の海老手まり寿司 三重県産五月鰯 燻製の笹寿司 |
| 煮物 椀 | 伊勢海老真丈 胡麻豆腐・つるな・結び人参・柚子 |
| だし巻き卵 | 三重県立農業高校 飼い卵のだし巻き卵 あおさ |
| すき焼き | 特選松阪肉・すべて三重県産の椎茸・本しめじ 小松菜・玉葱・牛蒡・人参 白葱・焼豆腐・温泉卵 |
| 御飯 | 安倍昭恵様丹精こめて作った特別栽培米「昭恵米」 三重県立農業高校自家製味噌の味噌汁・青さ 松阪赤菜の漬物 |
| お菓子 | 花菖蒲じょうよ饅頭 干菓子 伊勢茶 珈琲 紅茶 |



“清酒” やまとのこころ 微発泡酒(福島県)
 “清酒” やまとのこころ 純米大吟醸酒(福島県)
 シャトー酒折 甲州ドライ 2015(山梨県)



5月26日昼食会で使用されている主な三重県産食材

| | |
|------|---|
| ①志摩市 | 酒盗(八寸) 烏賊(八寸) 初かつお(八寸) 海老(八寸) あのりふぐ(八寸) 伊勢海老(八寸) |
| ②熊野市 | 熊野地鶏(八寸) |
| ③津市 | 卵(だし巻き卵) |
| ④多気郡 | ミニトマト(八寸) 卵(八寸) |
| ⑤松阪市 | 卵(八寸) 松阪牛(すき焼き) 松阪赤菜(御飯) 伊勢茶 |
| ⑥伊賀市 | 結びの神(米)(八寸) |
| ⑦三重県 | 大内山牛乳(八寸) 五月鱒(八寸) 穴子(八寸) |





■ 料理人紹介

三重県立相可高等学校食物調理科の皆さん



三重県立相可高校は、農産物生産・経営等の分野の実践教育で、先進的取組みを行っている日本でも数少ない高校です。

中でも食物調理科(調理クラブ)が実践教育の場として運営するレストランは、高校生が常設で運営するレストランとして日本国内で唯一。

各地の料理コンクールで数多く賞を獲得している調理クラブの生徒たちが、調理、接客、販売、経理までを行っており、地元食材を使用したメニューと、一流の料理人を目指す生徒たちのきびきびとした姿が話題を呼び、大人気店となっています。クラブの生徒たちは、2015年ミラノ万博の三重県ブースで料理をふるまった経験もあります。

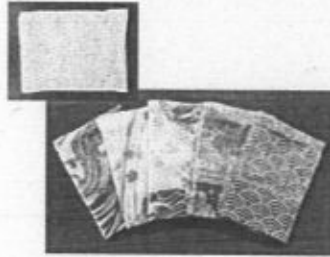
プロの料理人を目指す高校生たちは店の活動を通じて大きく成長し、卒業後は料亭やレストランなどの食の現場で、即戦力として活躍しています。

今回は、三重県の魅力と素晴らしさを知っていただくために、食材は、三重を代表する一流の食材をご用意し、レストランで経験を積んだ高校生たちが、皆様をおもてなしいたします。



■26日昼食会で使われた食器類

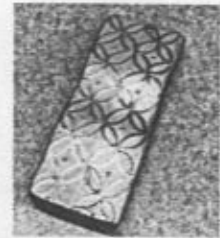
昼食会では、以下の三重県産品が使われました。



おしぼり・ナプキン：
おぼろタオル株式会社(津市)



ナプキン：
株式会社SUNKI Branding(伊勢市)
染：西田染工株式会社(京都)
生地：田村駒株式会社(大阪)



箸置：
清水きし代・酔月陶苑
(四日市市)



平椀：
森里博信・香山窯(伊賀市)



飯椀：
稲垣直(桑名市)



千羽鶴プロジェクト実行委員会



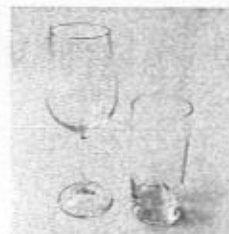
煎茶碗：
岸寿美子(四日市市)



ワインカップ：
稲垣竜一・三位陶苑
(四日市市)



酒杯：
ボルボレッタ(伊勢市)
一刀彫：井上重信 蒔絵：深井公



ワイングラス・タンブラー
NARUMI(志摩市)
制作：石塚硝子



■ 5月26日(木曜日)安倍総理大臣夫人主催夕食会 概要

・実施日時: 2016年5月26日(木) 19:50 ~ 21:30
 ・実施会場: 志摩観光ホテル・ザ・クラブ2階「リアン」
 ・出席者: ヨアヒム・ザウアー・ドイツ首相夫君
 ソフィー・グレゴワール＝トルドー・カナダ首相夫人
 マウゴジャータ・トゥスク欧州理事会議長夫人

【メニュー】

| | |
|-------|---|
| オードブル | フルーツマト紫蘇酢和え えんどう豆白和え <small>かえでとうがん ひおうぎがい</small> 楓冬瓜と松扇外 車海老キャビア <small>きす</small> 鱈博多蒸し 空豆わさびチーズ <small>はまぐり</small> 蛤潮煮 さつま芋レモン煮 鯛カレー煮 |
| 吸い物 | ベジブロス仕立て 鱧抹茶葛打ち 玉子豆腐 ディル |
| 造り | 鯛皮霜作り 鯖とろ <small>しまあじ</small> 縞鰯利久 剣先烏賊 生雲丹添え 山葵 土佐醤油 |
| 魚料理 | 鮑バターソテー 伊勢海老雲丹焼 彩野菜添え |
| 肉料理 | 伊賀牛フィレ肉塩麴焼き 焼き野菜(パプリカ 蓮根 玉葱) 刻み葱 一味おろし ポン酢醤油 |
| 天ぷら | 車海老 椎茸 アスパラ かぼちゃ オクラ 茄子 レモン 真珠塩 |
| 留 椀 | 赤だし(浅蛸 若布) 粉山椒 |
| ご 飯 | 松阪牛フィレ肉炙り 三重鯖とろ炙り 三重鯖赤身 <small>かわい</small> 鯿 生姜甘酢漬け 土佐醤油 |
| デザート | フロマージュブランのソルベ本山葵の香り 苺のクロカンと共に |



“清酒” 伯楽星(宮城県)
 “清酒” 珍珠(熊本県)
 “清酒” 花薫光(茨城県)
 シャトー・メルジャン北信シャルドネ(長野県) 2014
 ルバイヤート プティヴェルド(山梨県) 2012

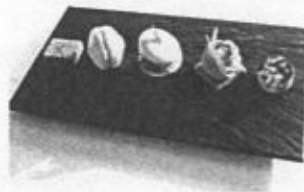


■ 5月27日(金曜日)昼食 概要

- ・実施日時: 2016年5月27日(金曜日) 12時55分から14時
- ・実施会場: 志摩観光ホテル・ザ・ベイスイート5階「ラ・メール」
- ・出席者: 安倍昭恵総理大臣夫人
ソフィー・グレゴワール＝トルドー・カナダ首相夫人
マウゴジャータ・トウスク欧州理事会議長夫人

【メニュー】

- ・海の幸と旬野菜 甲殻類のジュレ
鮑のヴィンソワーズとともに
- ・伊勢海老クリーム カプチーノ仕立て
または
・伊勢海老コンソメスープ
- ・志摩産黒鮑ステーキ
ブルブランソース あおさ風味
または
・伊勢海老ソテー ボルト酒ソース
米澤モチ麦のリゾットとともに
または
・伊勢茶で軽くスモークした松阪牛フィレ肉
宮川育ちのワサビを添えて
- ・メロンスープミントの香り
ココナッツソルベを添えて
または
・魔法のハーブディーリングのソルベとともに
- ・希少種“グランブランコ”凝縮した赤果実とヴェルガモットのエスプーマ
または
・桃のパッションコンポート フロマージュブランのソルベとともに
- ・小菓子
- ・コーヒー、紅茶またはハーブティー



- ・白ワイン ヴィラデスト ヴィニユロンズ リザーヴ シャルドネ(長野県)2014
- ・赤ワイン シャトー・メルシャン 梔子(マリコ) ヴィンヤード オムニス(長野県)2012

平成28年6月2日

伊勢志摩サミット三重県民会議事務局

開催支援課

贈呈品について

1 概要

伊勢志摩サミット三重県民会議は、歓迎の意を表し、三重県への訪問を長く記憶に留めていただくため、G7首脳等及びアウトリーチ国首脳等へウエルカムメッセージとともに贈呈品をお渡ししました。

また、安倍総理大臣からG7首脳等及びアウトリーチ国首脳等へ、また安倍総理大臣夫人からG7首脳等配偶者へ贈呈品が渡されるとともに、県内市（伊勢市、鳥羽市、志摩市）からもG7首脳等やそのG7首脳等配偶者へ贈呈品が渡されました。

2 贈呈品の概要（詳細は別添1及び2を参照）

(1) 伊勢志摩サミット三重県民会議からの贈呈品及びウエルカムメッセージ

①贈呈品

ア) G7首脳、EU議長及び委員長あて（合計9件）

【品名】カップ&ソーサー（ペア）

【制作者】三重ナルミ株式会社（志摩市）

【ラッピング】三重県産杉材の木箱、伊賀くみひも、中袋（伊勢木綿）、風呂敷（松阪木綿）

イ) アウトリーチ国首脳、国際機関の長あて（合計12件）

【品名】文箱&真珠付きボールペン

【制作者】（文箱）指勘建具工芸（菰野町）

（真珠付きボールペン）ミキモトインターナショナル（東京）

【ラッピング】包み紙（伊勢紙）、伊賀くみひも、風呂敷（伊勢木綿）

②ウエルカムメッセージ（※詳細は別添3を参照）

伊勢紙へ知事メッセージを印刷し、伊勢神宮と賢島（会議場）の写真とともに尾鷲ひのきのFSC認証材で作成したフレームに入れて、G7首脳並びにEU議長及び委員長、アウトリーチ国首脳、国際機関の長（合計21件）へ贈りました。

【制作者】ウッドメイクキタムラ（紀北町）

(2) 国からの贈呈品

①安倍総理大臣からG7各国首脳等への贈呈品

ア) G7首脳、EU議長及び委員長あて（合計9件）

・萩焼 花瓶

・秀衡塗酒杯（ペア）（岩手県産品、有限会社翁知屋）

・玉虫塗小物入れ（宮城県産品、有限会社東北工芸製作所）

・会津ほまれ 播州産山田錦仕込 純米大吟醸酒（福島県産品、ほまれ酒造株式会社）

・肥後象がん万年筆（熊本県産品、プラチナ万年筆株式会社）

イ) アウトリーチ国首脳等、国際機関の長あて (合計 12 件)

- ・ 秀衡塗酒杯 (ペア) (岩手県産品、有限会社翁知屋) 又は秀衡塗カップ (ペア) (岩手県産品、有限会社翁知屋)
- ・ 玉虫塗小物入れ (宮城県産品、有限会社東北工芸製作所)
- ・ 会津ほまれ 播州産山田錦仕込 純米大吟醸酒 (福島県産品、ほまれ酒造株式会社) 又は大野農園りんごジュース (福島県産品、大野農園株式会社)
- ・ 肥後象がん万年筆 (熊本県産品、プラチナ万年筆株式会社)

②安倍総理大臣夫人からG7首脳等配偶者への贈呈品

- ・ 真珠ネックレス又は真珠ピンブローチ (三重県産品、ミキモト真珠島)
- 贈呈先: ドイツ首相夫君、カナダ首相夫人、EU議長夫人

(3) 県内市からの贈呈品

①伊勢市(市長)からG7首脳、EU議長及び委員長あて (合計9件)

(製作者は非公表)

- ・ 伊勢の伝統工芸品「一刀彫 (神鶏)」
- ・ 舞楽の面額「蘭陵王面」
- ・ 伊勢音頭柄の手拭い
- ・ 「伊勢市」法被

②鳥羽市(市長)からミキモト真珠島を訪問されたG7首脳等配偶者への贈呈品

贈呈先: 安倍総理大臣夫人、ドイツ首相夫君、カナダ首相夫人、EU議長夫人

- ・ フォトフレームクリスタルラッカー (キャビネ版、真珠・白蝶貝付)

(MIKIMOTO International)

- ・ 写真集「志摩半島の海女」 (海女文化国際発信事業実行委員会)

※志摩市と合同での贈呈品。

③志摩市(市長)からG7首脳、EU議長及び委員長への贈呈品 (合計9件)

- ・ 貝細工美術額 (F6) 「鶴二羽亀二匹」 (境工芸社)
- ・ 本真珠付真珠箸 (5膳組) (境工芸社)
- ・ ポーンチャイナプレート (英虞湾) (三重ナルミ株式会社)
- ・ アーティストブック「志摩という国」 (ヌゼモン志摩風呂敷付) (Shima Creators Office)

- ・ 写真集「志摩半島の海女」 (海女文化国際発信事業実行委員会)

※鳥羽市と合同での贈呈品。

伊勢志摩サミット三重県民会議から
G7首脳及びEU議長、EU委員長への贈呈品について

カップ&ソーサーは、伊勢志摩国立公園内に位置する製造業者が、世界に誇るボーンチャイナ素材に会場である賢島と訪問先である伊勢神宮をジャパンプルーでハンドペイントして制作したものです。これらの品を伝統工芸である伊勢木綿とともに三重県産杉材の箱に入れ、伊賀くみひもで結び、松阪木綿の風呂敷で心を込めてお包みしました。

- カップ&ソーサー(ペア) 【制作者】三重ナルミ(志摩市)
 - ・フチ模様は伝統模様「青海波(せいかいは)」の中に真珠に見立てた「玉」技法が入っています。
 - ・ソーサーの一番内側は、「伊賀くみひも」に見立てた模様をエンボスで盛り上がらせています。
 - ・取っ手は「くくり」と呼ばれる両サイドを金・銀で線引きした優雅な手法を用いています。
 - ・全体監修、形状デザイン、ハンドペイントをすべて女性(ハンドペイントは桑名市出身)が担当しています。
- 三重県産杉材の木箱 【制作者】松阪飯南森林組合(松阪市)
- 伊賀くみひも 【制作者】松島組紐店(伊賀市)
- 中袋(伊勢木綿) 【制作者】加工:三重ナルミ、SUNKI Branding(伊勢市)、素材:臼井織布(津市)
- 風呂敷(松阪木綿) 【制作者】加工:松阪もめん手織りセンター(松阪市)、素材:御絲織物(明和町)



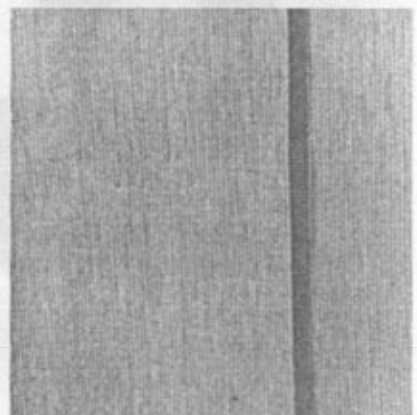
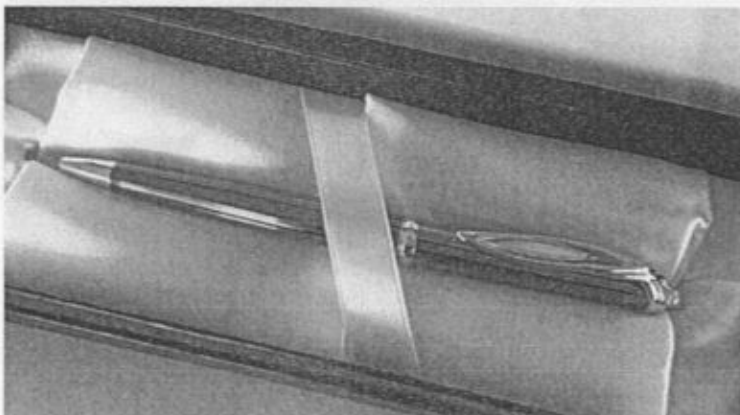
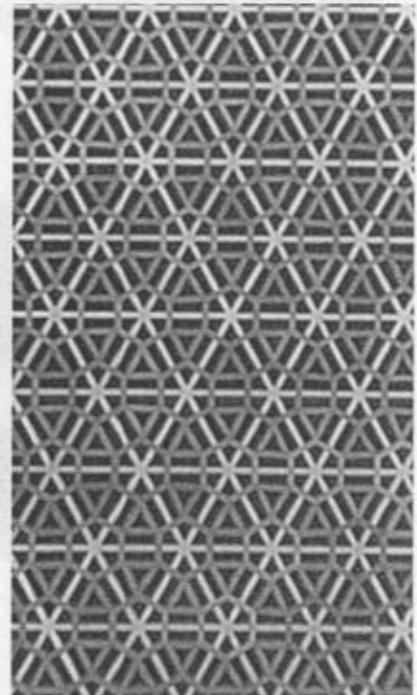
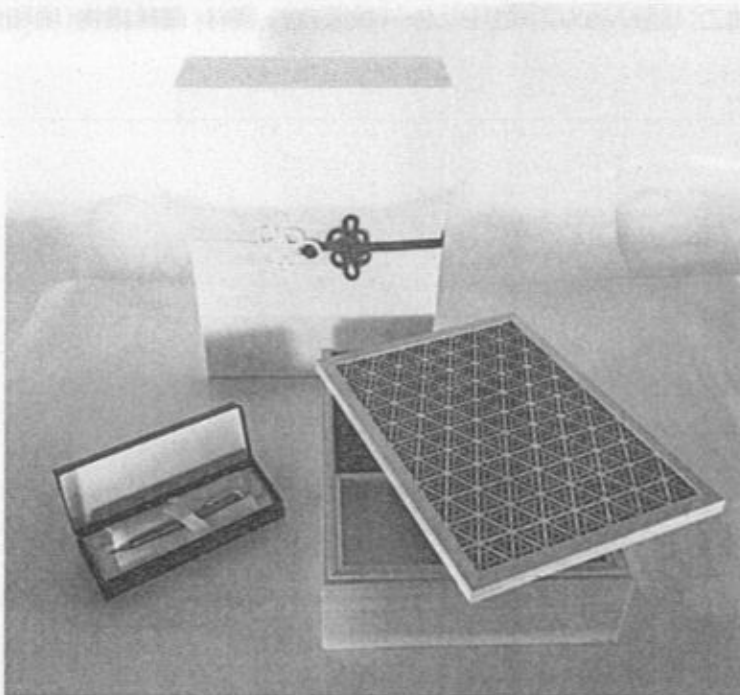
カップの裏印

ソーサーの裏印

伊勢志摩サミット三重県民会議から
アウトリーチ国首脳(7)、国際機関の長(5)への贈呈品について

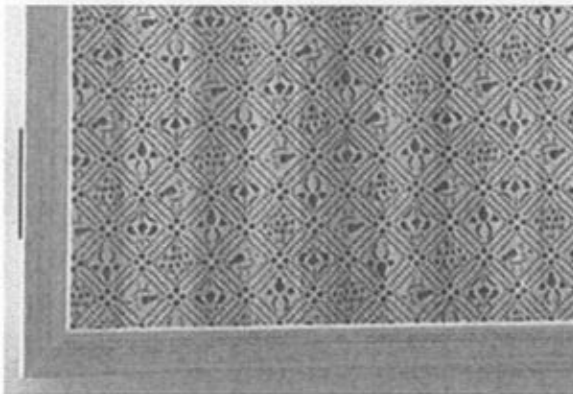
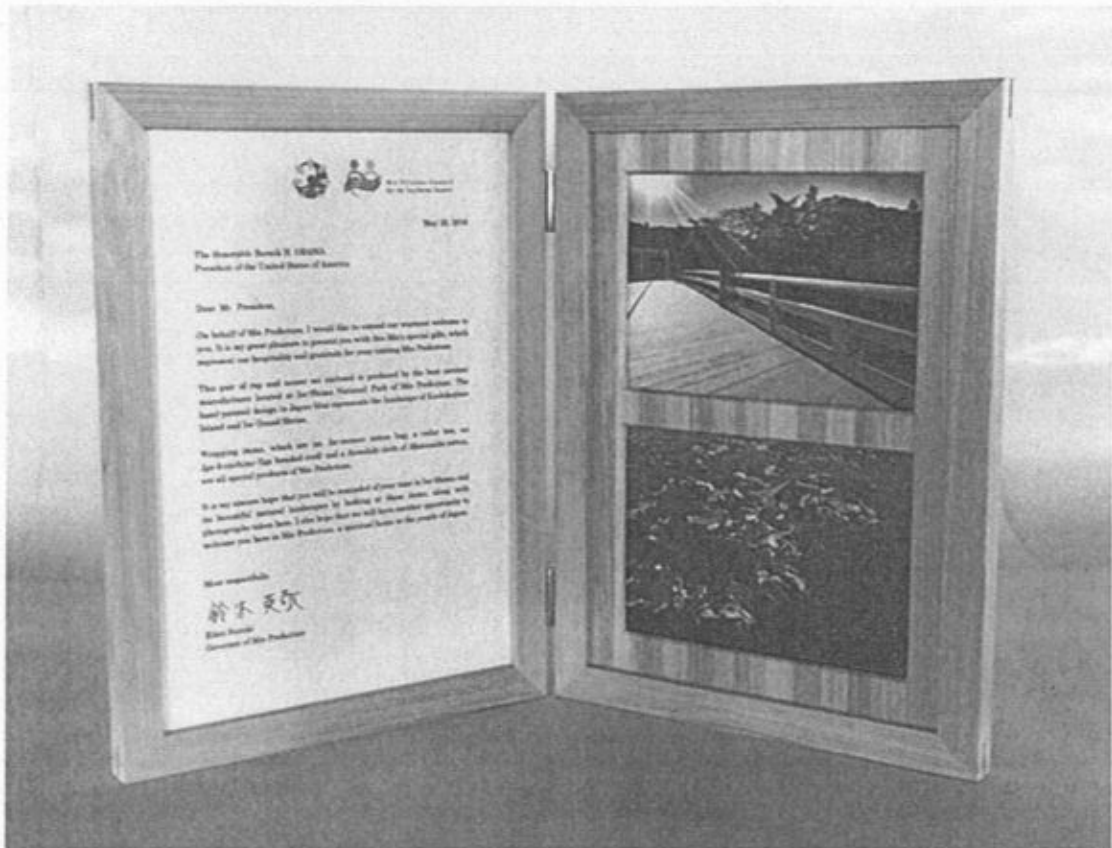
文箱は、三重県産の檜と杉を使い、伝統技術である組子で「輪つなぎ」という吉祥文様により制作しました。また、真珠付きのボールペンは三重県で真珠養殖を世界で初めて成功した御木本幸吉氏に由来しています。これらの品を伝統工芸である伊勢紙とともに箱に入れ、伊賀くみひもで結び、伊勢木綿の風呂敷で心を込めてお包みしました。

- 文箱 【制作者】指勘建具工芸(菟野町)
- ボールペン 【制作者】ミキモトインターナショナル(東京)
- 包み紙(伊勢紙) 【制作者】加工:ミフジ、素材:大豊和紙工業(伊勢市)
- 伊賀くみひも 【制作者】松島組紐店(伊賀市)
- 風呂敷(伊勢木綿) 【制作者】臼井織布(津市)

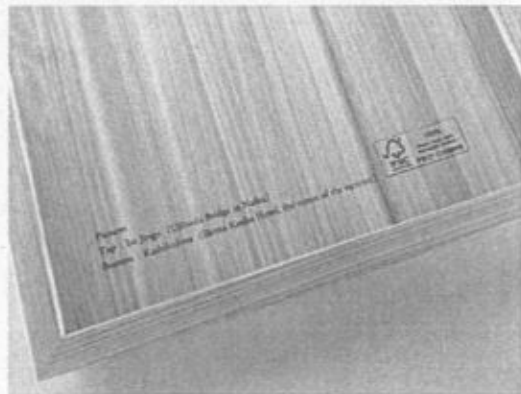


贈呈品に添えるウエルカムメッセージについて

- メッセージ ※伊勢紙に印刷
- FSC認証材の尾鷲ひのきのフレーム 【制作者】ウッドメイクキタムラ(紀北町)
- 伊勢神宮と賢島(会議場)の写真 【制作者】伊勢神宮=増浦行仁氏、賢島=志摩観光ホテル提供
- 伊勢形紙 【制作者】伊勢形紙協同組合
「三重の四彩」=この文様は三重県の三本線に三重の木(神宮スギ)、花(ハナショウブ)、鳥(シロチドリ)、獣(カモシカ)を彫刻しています。



<表面> 伊勢形紙文様 (レーザー彫刻)



<裏面> FSC認証マーク (レーザー彫刻)

『三重のおもてなしバッグ』について

1. 配布対象者：国内外報道関係者及び各国政府代表団
2. 作成にあたっての取組方針：
 - (1) 企業や団体からの協賛を得ることを基本とする
 - (2) 三重県及び伊勢志摩の広報資料を厳選して収納する
 - (3) 収納する物品等は、国との重複をさける
3. 作成数：4,500袋
4. 収納物品等
 - (1) 三重県及び伊勢志摩の広報資料セット

| | |
|---|--|
| ① | 〇和-THE SPIRIT OF WA- 〇ISE SHIMA 〇ISE JINGU |
|---|--|

(2) 三重の魅力を伝える

〇県内施設入場券

| | | |
|---|------|--------------------------|
| ② | 施設名称 | 鈴鹿サーキット |
| | 企業名 | 株式会社モビリティランド |
| ③ | 施設名称 | 伊勢・安土桃山文化村 |
| | 企業名 | 株式会社 伊勢・安土桃山文化村 |
| ④ | 施設名称 | 鳥羽水族館 |
| | 企業名 | 株式会社鳥羽水族館 |
| ⑤ | 施設名称 | 伊賀流忍者博物館 |
| | 団体名 | 一般社団法人伊賀上野観光協会 |
| ⑥ | 施設名称 | 三重県総合博物館、斎宮歴史博物館、三重県立美術館 |
| | 自治体名 | 三重県 |

〇地元自治体提供品

| | | |
|---|------|-------------|
| ⑦ | 商品名 | 海女の魔除け印ハンカチ |
| | 自治体名 | 鳥羽市 |

(3) すぐに使える実用品

〇事務用品等

| | | |
|---|-----|---------------------|
| ⑧ | 商品名 | uni-ball Signo 307 |
| | 企業名 | 三菱鉛筆株式会社／第一工業製薬株式会社 |
| ⑨ | 商品名 | ポスト・イット® 強粘着モバイルメモ |
| | 企業名 | スリーエム ジャパン株式会社 |
| ⑩ | 商品名 | アエルマスク |
| | 企業名 | 亀山製絲株式会社 |
| ⑪ | 商品名 | G2TAMコインおしぼり |
| | 企業名 | 株式会社ピーキューテクノ |

〇飲食物等

| | | |
|---|-----|-------------------------------------|
| ⑫ | 商品名 | ベビースターラーメン |
| | 企業名 | 株式会社おやつカンパニー |
| ⑬ | 商品名 | 28gおにぎりせんべい |
| | 企業名 | 株式会社マスヤ |
| ⑭ | 商品名 | 〈煎〉レギュラー・コーヒー 上乘セドリップ 淡麗薄口珈琲／香醇濃口珈琲 |
| | 企業名 | AGF鈴鹿株式会社 |

〇その他

| | | |
|---|-----|---------------|
| ⑮ | 商品名 | 三重交通バス全線無料乗車証 |
| | 企業名 | 三重交通株式会社 |

サミットバッグ内容物一覧

| 品名 | 備考 |
|--------------------------------|--|
| 「Discover the Spirit of Japan」 | 日本の情景や人々の日常生活の様子を紹介するDVD |
| 「We are TOMODACHI」 | 最新の政府施策や我が国の国際貢献、技術、文化交流等を紹介する政府公式海外広報誌。 |
| 「ABENOMICS IS PROGRESSING」 | 政府が掲げる経済政策「アベノミクス」の進捗状況・成果について説明するパンフレット。 |
| フリクションペン | 消せるボールペン。筆跡が乾いてから専用ラバーでこすると色が消える。 |
| 文房具一式 | 伊勢志摩サミットロゴマークが入ったメモパッド及びクリアファイル。 |
| 東京2020公式クリアファイル | 2020年東京開催の東京オリンピック・パラリンピックの公式クリアファイル。 |
| ラグビーW杯2019公式ピンバッジ | 2019年日本開催のラグビーW杯の公式ピンバッジ。 |
| 日本酒 | 三重県産の日本酒(銘柄は数種類ある)。ラベルに安倍総理揮毫の「國酒」を使用。 |
| お猪口 | いにしえより日本屈指の焼き物産地である常滑焼、萬古焼、瀬戸焼、美濃焼のお猪口。 |
| 歌舞伎フェイスパック | 歌舞伎の隈取がプリントされたフェイスパック。 |
| 熊野筆チークブラシ | 「筆の都」広島県熊野町で生産されているチークブラシ。 |
| 将棋グッズ | 将棋の駒ストラップ |
| リンゴ型タオル | 「人道の港敦賀」を象徴する品。ナチスの迫害から逃れ敦賀港に降り立ったユダヤ人難民に対し、ひとりの少年がそっとリンゴを差し出したエピソードに基づき作成された。 |
| お菓子各種 | ハイチュウ、宇治抹茶カステラ、カントリーマアム、ポッキー |

平成28年6月2日
伊勢志摩サミット三重県民会議事務局

県民参加等の実績について

1 公式行事

(1) G7首脳伊勢神宮訪問

- ・ 園児達（神宮附属幼稚園）によるお出迎え 46名（外務省ホームページより）
- ・ 小学生（伊勢市、志摩市、鳥羽市、南伊勢町、大紀町、玉城町、度会町）による植樹のお手伝い 20名

(2) 配偶者プログラム

① 総理夫人主催昼食会（於：杉風荘（さんふうそう））

- ・ 相可高校の生徒・教員による食事の提供や交流等 11名
- ・ 株式会社赤福による接遇 2名
- ・ メニュー監修（懐石かみむら 上村 雅春料理長）

② 真珠島交流プログラム（於：ミキモト真珠島）

- ・ 海女によるお出迎えや交流 85名
- ・ 鳥羽市女将団体によるお出迎え 9名
- ・ 県水産研究所職員等による真珠取出し体験指導 5名
- ・ 鳥羽九鬼水軍太鼓による演奏 8名
- ・ 伊勢音頭保存会・「伊勢っ子」との踊りによる交流 30名
- ・ 通訳ボランティアによる通訳サポート 5名

③ 植樹（於：志摩観光ホテル ザ・クラブ敷地内）

- ・ 志摩市立神明小学校児童による植樹サポート 9名

④ 総理夫人主催（於：志摩観光ホテル ザ・クラブ「リアン」）

- ・ 若手バイオリニスト（津市在住（13才））による演奏 1名

⑤ 国際メディアセンター（IMC）視察（於：IMC）

- ・ 伝統工芸士による伊賀くみひもの実演 1名
- ・ 県手もみ茶技術伝承保存会による伊勢茶手もみ実演と試飲 2名
- ・ 障がい者等とのパラスポーツ体験（伊勢市立四郷小学校生徒） 約50名
- ・ 通訳ボランティアによる竹細工ワークショップの通訳サポート 2名

2 三重情報館

- ・ 鈴鹿墨を使用した書のパフォーマンスと書の実演 5名
- ・ 県内35全ての蔵元（各1銘柄）からの日本酒の振る舞い 2名
- ・ 伊勢形紙の実演 1名

- ・ 伊賀忍者特殊集団「阿修羅」による忍者ショー 5名
- ・ 伊賀くみひもの実演 1名
- ・ 現役海女による講話と対話 2名
- ・ 伊勢茶と三重の餅菓子の振る舞い 2名

3 各国首脳等と県民との交流～「世界との絆づくり」～

(1) ベトナム首相による伊勢神宮訪問

- ・ フック首相のお出迎え、記念撮影等 約30名

(2) ベトナム閣僚による松阪市訪問

- ・ 小学生（松阪第一小学校）によるお出迎え 70名
- ・ 県民（小学生以外）によるお出迎え 約30名

(3) 英国首相同行プレスによる皇學館大学生との交流

- ・ 雅楽部学生による演奏や舞の披露 55名

4 ジュニア・サミット

- ・ 日本代表参加者（高校生） 4名
- ・ 視察、体験・交流行事、おもてなしへの中高生等参加者 約520名
- ・ KUWANA NIGHTでの桑名市民によるお出迎え 約2,000名
- ・ 桑名石取祭の祭車 13台
- ・ サポートデスクの設置（看護師・臨床心理士、リフレッシュコーナーの設置等）

5 おもてなし大作戦

(1) クリーンアップ作戦

- ・ おもてなし大作戦キックオフイベントへの参加者 約700名
- ・ 市町における活動 29市町（6万人以上）※雨天中止の2町を含む
- ・ 企業、団体等による活動 34団体 ※キックオフイベントへの協賛等を含む
- ・ 東海二県一市と連携した活動 1,300人以上

(2) 花いっぱい作戦

- ・ スタートセレモニーへの参加者 約300名
- ・ 花の寄せ植え体験講座への参加者 1,000名
- ・ 市町における活動 29市町
- ・ 企業、団体等による活動 36団体 ※スタートセレモニーへの協賛等を含む
- ・ 飾花数 11万本以上

6 外国語案内ボランティア

採用者 300名

※IMCや県内主要駅等に設置された11カ所のインフォメーションでの活動に加え、配偶者プログラム等、その他のサミット関連事業でも活動

7 協賛、応援、寄附の申込状況（5月29日現在）

協賛 195 件、応援 842 件、寄附 989 件・522,627,862 円

8 伊勢志摩サミットフォーラム

- ・ 第1回（志摩市） 参加者 300 名
- ・ 第2回（鈴鹿市） 参加者 600 名
- ・ 第3回（津市） 参加者 650 名

9 懸垂幕・横断幕の設置

サミット開催 150 日前より、県内市町、各県庁舎計 40 ケ所に懸垂幕・横断幕を掲出

10 多様な主体における国際理解・国際交流事業

（1）国際理解・国際交流プログラム

平成 27 年度 91 回実施

内訳：北勢 40 回、中南勢 17 回、伊賀 8 回、伊勢志摩 25 回、東紀州 1 回

（2）外務省事業「イチからわかる！サミット塾」

平成 27 年度 29 校で実施

内訳：北勢 9 件、中南勢 2 件、伊賀 4 件、伊勢志摩 12 件、東紀州 2 件

11 海外プレスツアー

計 22 回の海外プレスツアーを実施し、36 の国と地域のメディアが参加

（県内 18 市町を取材）

※計 22 回には、県民会議主催以外に、外務省等の他団体主催分を含めています。

12 伊勢志摩サミット三重県民会議公式ポスター

- ・ 第3弾 県内応募件数 13 件（※全応募数 22 件）

〔内訳：津市 3 件、四日市市 3 件、いなべ市 2 件、鳥羽市 2 件、玉城町 2 件、伊賀市 1 件〕

- ・ 第4弾 県内応募件数 14 件（※全応募数 31 件）

〔内訳：津市 5 件、伊勢市 3 件、四日市市 2 件、鈴鹿市 1 件、松阪市 1 件、伊賀市 1 件、鳥羽市 1 件〕

三重県伊勢志摩サミット防災・危機対策委員会の対応結果について

1 三重県伊勢志摩サミット防災・危機対策委員会

平成 27 年 7 月 14 日に三重県伊勢志摩サミット推進本部の下に防災・危機対策委員会を設置し、伊勢志摩サミットの円滑な実施に向け、防災・危機対策の推進を図るため、進捗状況の共有や今後の対応方針についての協議等を行ってきました。

また、当委員会のもとに次の協議会や会議を設置し、防災・危機対策の具体的な検討や連絡調整等を図りました。

(1) 三重県伊勢志摩サミット消防特別警戒連絡協議会

「伊勢志摩サミット消防・救急対策委員会」（事務局：総務省消防庁）と連携し、警戒対象施設における火災等の未然防止と災害発生時の消防・救急・救助活動に万全を期すため、県内消防本部の対応等について協議してきました。

《参考》伊勢志摩サミット消防・救急対策委員会

伊勢志摩サミット期間中における円滑な警戒活動（テロ対策を含む。）を実施する体制を構築するため、警防計画（火災、救急、救助活動に係る計画）及び予防計画（事前査察、訓練指導、期間中の予防警戒活動に係る計画）を策定しました。

(2) 三重県伊勢志摩サミット防災・危機対策関係機関連絡会議

伊勢志摩サミットの防災・危機対策を円滑に推進するため、県、自衛隊、警察本部、海上保安本部、消防本部等関係機関の連携を図る組織として設置しました。連絡調整及び情報共有を図りました。

(3) 三重県伊勢志摩サミット県・市町災害対策会議

伊勢志摩サミット開催時における地震・津波を中心とした自然災害対策を推進するため、県及び関係市町の連携を図る組織として設置しました。連絡調整及び情報共有のほか、主として下記に示す必要な取組を実施しました。

- ① D O N E T を活用した南海トラフ地震対策
- ② 観光関連事業者を対象とした研修
- ③ 宿泊施設のための地震・津波避難対策マニュアル及び津波避難マップ
- ④ 避難訓練の実施
- ⑤ 防災情報を活用した避難誘導體制の整備等

2 消防特別警戒の概要

サミット会議場、関係者宿泊施設、メディアセンター、空港等における火災等の未然防止と災害発生時の消防活動に万全を期すため、下記のとおり警戒活動を実施しました。

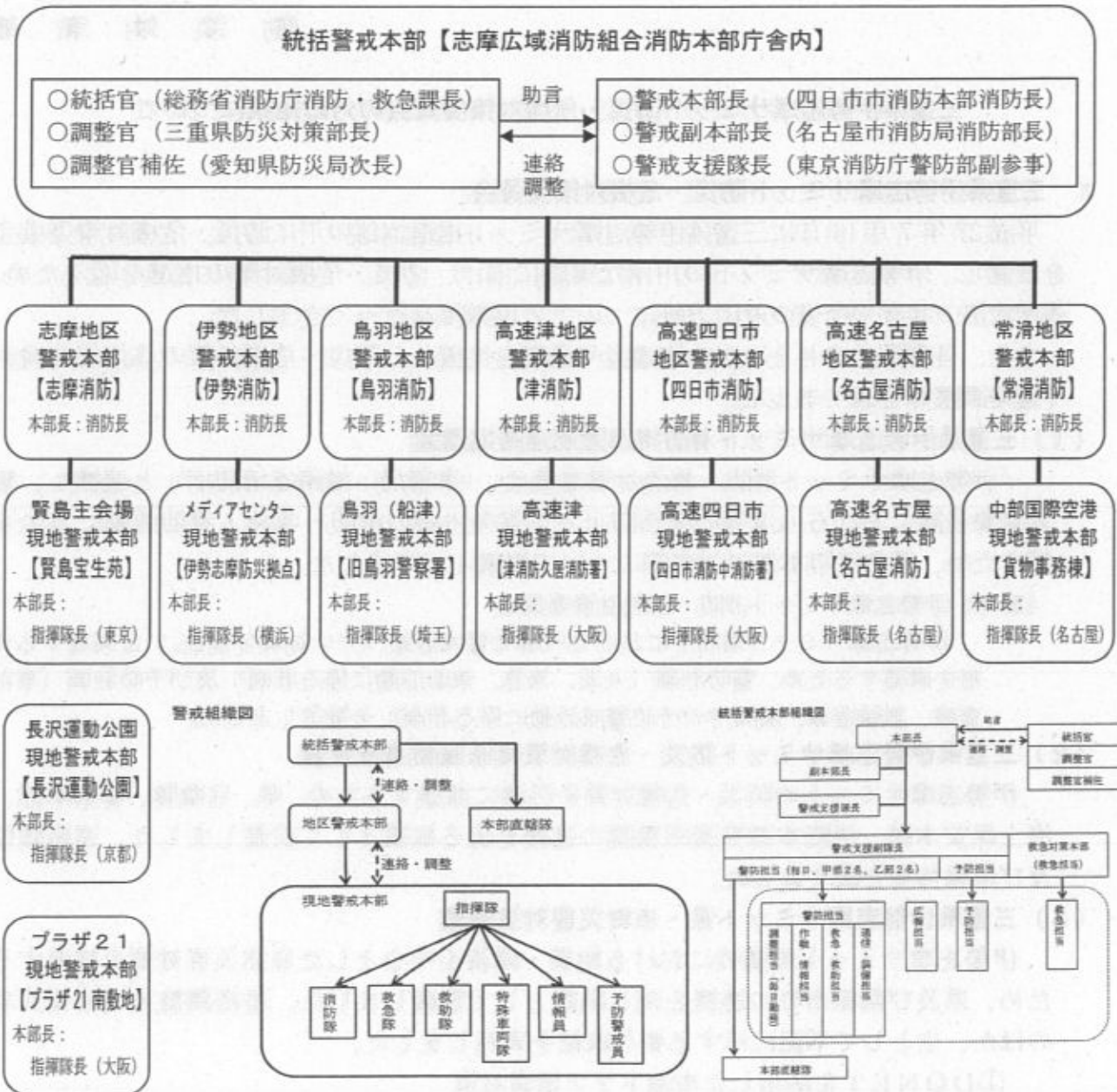
(1) 警戒期間

平成 28 年 5 月 24 日（火）午後 5 時から平成 28 年 5 月 29 日（日）午前 9 時まで

(2) 警戒対象

各国首脳の入国拠点と想定されている中部国際空港からサミット会議場、各国代表団の宿舎等が置かれる賢島までの経路をはじめ、メディアセンターや首脳記者会見場、伊勢神宮、病院、サミット関係者の宿舎等サミットに関係する施設で発生した災害及び各国首脳をはじめとするサミット関係者。

(3) 警戒組織



(4) 警戒体制（規模）

ア 警戒人員 約 1,000 人

イ 警戒車両等台数 約 100 台

（指揮車、ポンプ車、救急車、救助工作車、特殊災害対応車、大型除染車、ヘリコプター ほか）

(5) 訓練等の実施状況

① 予防計画に基づく消防訓練指導

志摩観光ホテル ザ クラシックなど警戒対象施設 13 施設で、延べ 37 回、消防訓練指導を実施しました。

② 警防計画に基づくNBC対応の現地踏査

志摩観光ホテル ザ クラシックなど警戒対象施設等 18 施設で、延べ 34 回、NBC対応の現地踏査を実施しました。

③ 事前訓練

ア 賢島主会場

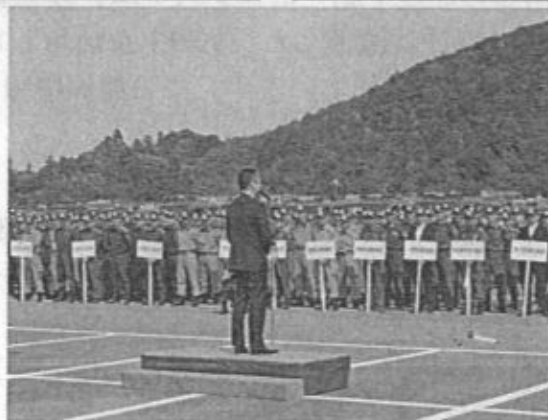
- (ア) 日程：平成 28 年 5 月 11 日 (水) 午後 1 時から午後 2 時まで
- (イ) 場所：志摩観光ホテル ザ ベイスイート敷地内 (志摩市阿児町神明 731)
- (ウ) 訓練内容：通報、避難誘導、救助、救急、消火、NBCテロ災害対応 など
- (エ) 参加者：志摩広域消防組合消防本部ほか三重県内消防本部、名古屋市消防局ほか愛知県内消防本部、東京消防庁及び京都市消防局、株式会社近鉄・都ホテルズ 約 90 名
- (オ) 参加車両等：消防車両 13 台、ヘリコプター 1 機
- (カ) その他：外務省及び伊勢志摩サミット三重県民会議が共催する海外プレスツアーが取材。

イ メディアセンター

- (ア) 日程：平成 28 年 4 月 22 日 (金) 午後 1 時から午後 2 時まで
- (イ) 場所：三重県営サンアリーナ (伊勢市朝熊町 4383 番地 4)
- (ウ) 訓練内容：通報、初期消火、避難誘導、救助、救急、消火
- (エ) 参加者：伊勢市消防本部ほか県内外応援消防本部、株式会社スコルチャ三重 (三重県営サンアリーナ指定管理者) 約 60 名
- (オ) 参加車両：消防車両 7 台

(6) 結団式

- (ア) 日時：平成 28 年 5 月 24 日 (火) 午後 3 時から午後 3 時 30 分まで
- (イ) 場所：サンアール磯部 (志摩市磯部町穴川 511-5)
- (ウ) 参加者概要：消防職員等：約 700 名、消防車両：約 50 台
- (エ) 出席者：消防庁長官 (代理)、三重県知事、全国消防長会会長 (東京消防庁消防総監)、志摩市長 (志摩広域消防組合管理者)、三重県議会議長、伊勢市長、鳥羽市副市長、南伊勢町長、全国消防長会東海支部長 (名古屋市消防局消防長)



3 救急対応

サミット参加者に対する救急医療体制の提供については、厚生労働省が特別な救急医療提供体制を構築し、医療体制期間中に発生した救急事案には、できるだけ早く医療チームが接触するとともに、必要に応じて救急隊も出動することにしました。

出動した救急隊は、医療チーム及び医療対策本部と連携し、適宜指示を受けながら医療機関選定や搬送途中における処置などの一連の救急活動を行いました。

なお、サミット参加者以外（地元住民等）の傷病者発生時は、各地域の通常医療体制及び救急体制で対応することとしました。

(1) 関係者（対象者）

| | | |
|----------------|--------|------------------------------------|
| サミット参加者 | 首脳等要人 | G7+EU首脳等 首脳家族、上級シュルパ その他各国首脳 |
| | その他関係者 | 各国政府代表団 マスコミ関係者 警察、警備関係者 |
| サミット参加者以外（住民等） | | 地域住民、サミット参加施設の従業員等 |

※ サミット参加者以外（住民等）の救急搬送については、地元消防本部において通常の体制を維持または増強して対応することとしています。

(2) 連携体制

- 医師等が常駐する医療対策本部に、消防庁職員や消防本部職員を配置し、統括警戒本部と連携を図りました。
- 救急現場等に出動した救急隊・指揮隊は、地区警戒本部・統括警戒本部と情報共有を図りました。

4 DONETを活用した津波予測・伝達システム

三重県新地震・津波対策行動計画の「選択集中テーマ」の一つで、平成27年度に基本構想の策定を予定していた、地震・津波観測監視システム「DONET」を活用した「津波予測・伝達システム」については、伊勢志摩サミットの開催が決定したため、計画を前倒しして整備を実施し、平成28年5月19日（木）から運用を開始しました。サミット終了後は、関係市町と連携して津波避難対策が課題とされている東紀州地域など、県南部地域へのシステムの展開を検討します。

〔参考〕「DONETを活用した津波予測・伝達システム」の概要

DONETの観測情報は、県庁に設置した「DONETを活用した津波予測・伝達システム」サーバにリアルタイムで送信されています。この観測情報によりシステムが津波を検知すると、以下の機能が実施されます。

① 緊急速報メールの発信

DONETが熊野灘沖の観測地点で基準を超える津波を観測すると、サミット開催地である伊勢志摩地域の住民等に対し、緊急速報メールを使って沖合で津波を観測したことを伝えます。

また、津波が継続して観測されている間は、1時間ごとに緊急速報メールを配信し、津波の発生が継続していることを伝え続けます。

② 津波到達予測情報の表示

DONETの観測情報をもとに、伊勢志摩地域沿岸部にどのような津波が到達するかを即時に予測し、津波到達時間や津波高、津波浸水予測等の情報を県庁や伊勢庁舎のモニターに表示します。

5 伊勢志摩サミット対応期間中（平成28年5月24日から29日まで）の結果について

(1) 消防特別警戒の状況

期間中に部隊が出動した救急案件は8件ありました。首脳クラスの救急搬送はなく、傷病者の症状はいずれも中等症又は軽症であり、特に大きな問題はありませんでした。

*中等症…傷病の程度が入院を必要とするもので重症（3週間以上の入院加療必要）に至らないもの

軽 症…傷病の程度が入院を必要としないもの

(2) DONETの状況

特別体制として、5月24日（火）から27日（金）まで、次のとおり専門家に三重県庁内に待機いただき、「DONETを活用した津波予測・伝達システム」の監視や本県のシステム運用体制等に対して指導をいただきました。

- ① 5月24日（火）～26日（木） 国立研究開発法人防災科学技術研究所
地震津波火山ネットワークセンター
高橋成実 副センター長
- ② 5月25日（水）～27日（金） 香川大学 金田義行 学長特別補佐

三重県伊勢志摩サミット保健・医療対策委員会の取組結果について

平成 28 年6月2日

1 三重県伊勢志摩サミット保健・医療対策委員会

平成 27 年7月 14 日に三重県伊勢志摩サミット推進本部の下に保健・医療対策委員会を設置し、伊勢志摩サミットの円滑な実施に向け、食品衛生対策、感染症・医薬品対策、救急医療対策及び水道対策を行いました。

2 各対策班の取組について

(1) 食品衛生対策について

ア 監視指導計画に基づく監視指導等

伊勢志摩サミット食品監視指導計画及び生活衛生監視指導計画を策定し、この計画に基づき、以下の事項について、県内の食品関係施設等を対象に監視指導等を実施しました。(平成 28 年 1 月～5月)

- (ア) 食品関係施設、宿泊施設の監視指導
- (イ) 食品等の検査
- (ウ) 食品衛生講習会の開催 等

イ 食品事業者を対象としたセミナーの開催(関係団体等と連携)

- (ア) 平成 27 年 10 月 28 日 志摩市で開催(約 200 名参加)
- (イ) 平成 28 年 3 月 10 日 伊勢市で開催(約 50 名参加)

(2) 感染症・医薬品対策について

ア 血液製剤の供給対策

(ア) 血液対策推進連絡調整会議の開催

関係機関とサミット開催期間中の血液製剤の在庫量、備蓄場所及び緊急輸送体制について協議し、整備を行いました。

(第1回 平成 28 年 2 月 22 日実施、第2回 平成 28 年 4 月 22 日実施)

イ 医薬品等の供給対策

(ア) 医薬品対策連絡調整会議の開催

県内の医薬品卸売業者等で構成する医薬品対策連絡調整会議と供給体制について協議し、整備を行いました。

(第1回 平成 28 年 3 月 23 日実施、第2回平成 28 年 5 月 11 日実施)

(イ) 医薬品卸売販売施設等を対象に、サミット開催期間中の解毒剤の備蓄状況調査を実施しました。(平成 27 年 10 月～平成 28 年 1 月)

(ウ) 基幹病院(8施設)を対象に、サミット開催期間中の解毒剤の備蓄状況調査を実施しました。(平成 28 年 5 月)

ウ 毒物劇物対策

- (ア) 毒物劇物取扱施設の監視を実施（平成 28 年 1 月～4 月）
- (イ) 毒物劇物取扱施設に対する通知の発出及びパンフレットの配布（平成 28 年 1 月）
- (ウ) 毒物劇物の取扱いに関する講習会の開催（平成 28 年 2 月 26 日、約 280 名参加）

エ 感染症情報の収集体制整備

(ア) 強化サーベイランス

- ・ 感染症発生動向調査事業（疑似症サーベイランス、医療機関サーベイランスを新設）
- ・ 症候群サーベイランス
学校・保育所サーベイランス、薬局サーベイランスの継続。警察サーベイランス、救急搬送サーベイランスを新設。
- ・ 強化期間の設定
平成 28 年 3 月 22 日から平成 28 年 6 月 6 日
※サーベイランスとは、感染症の発生状況を調査・集計することにより、予防や感染拡大防止対策に役立てるシステムのことです。

(イ) 患者発生時の搬送及び感染拡大防止対策の強化

- ・ 1類、2類感染症患者の搬送
感染症移送車、個人防護具の配備（平成 28 年 5 月 23 日実施）
- ・ 感染症集団発生時の体制整備
一種、二種感染症指定医療機関等に対して、伊勢志摩サミットに伴う体制整備について通知を行い依頼しました。（平成 28 年 3 月 28 日付）
また、疑似症サーベイランス定点医療機関についても別途通知を行うとともに、伊勢志摩地域の 4 病院については、各病院と個別に連絡調整を行いました。（平成 28 年 5 月 10 日、11 日実施）

(ウ) 感染症予防対策

サミット会場及び主要施設や会場周辺の宿泊施設等に対して、感染症予防等に関するチラシを配布し注意喚起を行いました。（平成 28 年 2 月～3 月実施）

(3) 救急医療対策について

ア 緊急医療体制の整理及び国との役割分担の検討

厚生労働省は、専門家の意見を聴きながら、医師チームの派遣など、緊急医療体制の基盤整備を行いました。

県は、国と連携しながら、県内の医療機関等との調整を行いました。

イ 緊急医療体制の基本的な情報共有および県内外の医療機関等との調整

県外から派遣される医師等のチームと受け入れる病院・施設等との調整を行いました。

また、これに加え、行政、警察、消防等とも緊急医療体制に関連する情報を共有しながら、体制構築を行い、県外医療機関との調整も並行して実施しました。

ウ 訓練等

厚生労働省が医療関係者、消防等を対象にしたNBC災害・テロ対策研修を三重大学において実施しました。(平成27年12月24日～26日実施)

(4) 水道対策について

ア 市町水道施設及び広域水道施設

- ・ 市町が管理する水道施設について、事前対応策として自主点検の実施とともに、関係市町に対して監視強化計画の作成を依頼しました。

(ア) 伊勢志摩サミット水道対策連携会議開催

(平成27年9月28日、10月30日、平成28年1月22日、4月27日開催)

- ・ 市町水道施設の点検
- ・ 市町水道施設の監視強化計画作成
- ・ 危機管理マニュアル案の提示
- ・ 4市町(志摩市、伊勢市、鳥羽市、南伊勢町)とのワーキング

(平成27年11月18日実施)

(イ) 広域水道施設の点検

企業庁は、浄水場及び管路等について点検等を実施するとともに、既存の危機管理マニュアルの確認を行いました。

(ウ) 対策要領・危機管理マニュアルの整備

関係市町に共通する危機管理対応の方針について、これまでの事例等を参考にして作成し、マニュアル案を市町等に提示しました。

(エ) 厚生労働省による立入検査・現地確認

水道事業のうち、国認可事業(企業庁南勢水道、志摩市、伊勢市)について厚生労働省水道課による立入調査が行われました。また、主要な宿泊施設の現地調査が行われました。(平成28年2月29日～3月2日、3月7日～8日)

- ・ サミット開催期間前から期間中にかけて、企業庁及び市町では、監視強化計画に基づき、警備強化等の対応を行いました。

イ 会場、宿泊施設等

会場や宿泊施設における衛生的環境の確保について点検・指導を行いました。

(ア) 対象施設

- ・ 南勢志摩管内の宿泊施設のうち、特定建築物(床面積3千㎡以上)に該当する施設
- ・ 桑名管内の宿泊施設のうち、特定建築物に該当する施設

(イ) 監視指導項目

給水施設、空気環境の管理状況等

(ウ) 実施時期

平成27年12月から平成28年1月末までの期間に実施しました。

3 開催期間中(平成 28 年 5 月 25 日から 28 日)の取組結果について

(1) 開催期間中の健康被害等について

伊勢志摩サミット開催期間中における健康被害等の発生状況について、定期的に情報を集約し、関係機関において情報共有することにより、相互の連携を深め、健康被害等の拡大防止等を図ることを目的として、平成 28 年 5 月 24 日に「伊勢志摩サミットに係る健康被害等発生状況定時報告要領」を制定しました。

平成 28 年 5 月 25 日(水)から 28 日(土)の期間中、1 日 3 回(9 時、13 時、17 時)県内保健所、水道事務所等から健康被害等の発生状況をとりまとめて情報共有を行った結果、サミット開催期間中に、食中毒・感染症の発生はなく、毒物劇物取扱施設・水道施設の異常もありませんでした。

(2) 医療対策本部活動状況について

平成 28 年 5 月 25 日(水)から 28 日(土)の期間中、救急医療情報の集約を行い、この間、受入医療機関及び救護所から医療対策本部へ報告された救急患者数は 63 名(延べ 75 件)でしたが、首脳クラスの患者は発生しませんでした。

平成28年6月2日
伊勢志摩サミット三重県民会議事務局

伊勢志摩サミット終了後の取組について

1 IMCアネックスの公開

サミットの現場を、次世代を担う県内小・中・高等学校生をはじめ、県民の皆さまに肌で感じていただくため、サミット終了後の平成28年5月30日(月)から6月10日(金)まで、IMC仮設施設(以下、IMCアネックス)を部分的に公開します。

○公開する施設

IMCアネックス1階(政府広報展示スペース、三重情報館、ダイニングスペース)

IMCアネックス2階(プリーフィングルーム)

○対象・公開期間

- ・県内小・中・高・特別支援学校の学生 約2,300名
平成28年5月30日(月)～6月10日(金)(平日のみ)9:00～16:00
- ・子どもふるさとサミット参加者及び三重の高校生サミット参加者 約90名
平成28年6月4日(土)9:00～12:00
- ・一般県民等 1,200名(当初定員720名)
平成28年6月4日(土)13:00～16:00、5日(日)9:00～16:00

2 大学生・留学生との交流事業

サミットの開催成果を確かな資産として「明日へつなぐ」ため、県外の大学生や留学生等が三重に集い、県内の大学生や留学生等とともに、サミットに関係するテーマ等について討議を行う大学生版のサミットを開催し、サミット開催地・三重県が次世代グローバル人材育成の地となることを目指します。

○開催日：平成28年8月31日(水)～9月3日(土)

○開催場所：伊勢市及び南伊勢町

○取組内容：サミット関連テーマ等に関する討議・発表
討議に資する現場体験・学習等

○参加者：首都圏を中心とする県外の大学生、大学院生、留学生
県内の大学生、大学院生、留学生

○参加人数(予定)：100人程度

3 国際理解・国際交流プログラム

サミット開催を契機に、次世代を担う子どもたちが、サミット参加国について理解を深めるとともに、国際的な視野や感覚を身に付けるきっかけとするため、平成27年度に引き続き「国際理解・国際交流プログラム」を実施します。平成28年度は、特に県内の小学校・中学校・高等学校・特別支援学校を対象とし、授業等にサミット参加国出身の在住外国人や留学生等、サミット参加国に詳しい方々を講師として派遣します。

○実施予定期間：平成28年6月6日～9月30日（全30回）

学校別 小学校19回、中学校6回、高等学校1回、特別支援学校4回

地域別 北勢17回、中南勢7回、伊賀3回、伊勢志摩2回、東紀州1回

(注)平成28年4月14日(木)～5月11日(水)に募集し、56回分の応募がありました。

4 伊勢志摩サミット記念館（仮称）

サミットの足跡を後世に伝えるとともに、子どもたちに学習の機会を提供するため、サミットの様子や使用された調度品・県産材等の紹介を行う伊勢志摩サミット記念館（仮称）を設置します。

○設置時期：サミット開催1年後（平成29年5月）まで

○設置場所：サミット開催の記念となり、既存の建物を活かすとともに、アクセス的にも優れた場所を念頭に検討し、適切な時期に発表

○運営主体：記念館を設置する市町において運営及び運営にかかる費用を負担

○展示内容：調度品・県産材の紹介の他、動画の活用等、動的な要素も盛り込む

5 伊勢志摩サミット記録誌

サミットの記憶を後世に引き継ぐとともに、サミット後の県や市町の施策展開や民間企業等の取組に役立てるため、サミットの準備段階から開催までの経過、県民会議や県、市町の取組等を編さんし、記録誌として刊行します。

平成28年内をめどに発行し、サミットへのご支援、ご協力をいただいた方々や関係機関の方々へ配布する予定です。

ICTやものづくりの
先端技術を医療の現場に
導入するための人材育成
や応用研究の仕組み
づくりを議論する
ワークショップ。

認知症のひとと家族、
ものづくり先端技術を
繋ぐシステム構築と
人材育成の方法論を
「ハール宣言」として
アジア諸国に発信。

ポスト伊勢志摩サミット関連事業

認知症サミット in Mie

～ものづくり先端技術が支える認知症のひとと地域の共生～

会 期：2016年10月14日（金）～10月15日（土）
会 場：四日市文化会館、四日市都ホテル、鈴鹿サーキット
主 催：認知症サミット in Mie 実行委員会
共 催：国立大学法人 三重大学
一般社団法人 日本認知症学会
国立研究開発法人 国立長寿医療研究センター

10月14日（金）

講演

秋山治彦 日本認知症学会
鳥羽研二 国立長寿医療研究センター
富本秀和 三重大学神経内科
森 啓 AMED preclinical
本間昭 日本認知症ケア学会
海外演者

10月15日（土）

WS1：認知症の国際連携
WS2：認知症のソーシャルキャピタル
の構築
WS3：認知症の医療産業連携
WS4：医療システム
WS5：介護システム

プログラム

1日目：2016年10月14日（金）

会場：四日市文化会館

| 時間 | 内容 |
|-------------|--|
| 14:00-14:40 | ご挨拶 1. 鈴木英敬 三重県知事 2. 厚生労働省 3. 三重大学・学長 4. 三重県医師会・会長 |
| 14:40-15:10 | 秋山治彦 日本認知症学会・理事長 |
| 15:10-15:40 | 鳥羽研二 国立長寿医療研究センター・理事長 |
| 15:40-16:10 | 富本秀和 三重大学大学院医学研究科神経病態内学・教授 |
| 16:10-16:40 | 森 啓 AMED スレクリニカル臨床研究・主任研究者 |
| 16:40-17:10 | 本間 昭 日本認知症ケア学会・理事長 |
| 17:10-17:40 | 海外演者 |

2日目：2016年10月15日（土）

会場1：四日市都ホテル

| 時間 | 内容 |
|-------------|--|
| 9:00-11:50 | 国際ワークショップ (WS1-5) WS1: 認知症の国際連携 Pai MC(Cheng Kung 大学), Ki Woong Kim(Seoul 大学) Krishnamoorthy E(Voluntary Health Services), その他 WS2: 認知症のひとへの地域支援の構築 WS3: 認知症の医療産業連携 WS4: 認知症の医療システム WS5: 認知症の介護システム |
| 12:00-13:00 | ランチオンセミナー |
| 13:15-14:45 | 座長報告 (WS1-5) サミット宣言とりまとめ |
| 15:00-16:00 | サミット宣言、記者発表 |
| 16:00-16:10 | 閉会の辞 三重大学副学長 西村訓弘 |

会場2：鈴鹿サーキット

介護ロボット及び自動運転の自動車、その他の認知症に関連する治療・介護器具、機材を展示予定。